

令和7年度  
「MICE開催地としての魅力向上事業」  
報告書 - 概要版 -

令和8年3月

事業実施内容	.....	P.2
(1)支援案件一覧	.....	P.3
(2)実施事業内容	.....	P.4~98
課題と解決策	.....	P.99~103
プロモーション用素材の作成及び活用	.....	P.104~108
他地域との共有について		P.109~111
全体総括		P.112~115

## 実施事業内容

---

- (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム  
地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業(P.4~P.14)
- (2) 特定非営利活動法人国際応用情報学研究機構  
魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議(P.15~P.25)
- (3) とくしまMICEコンソーシアム  
「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー (P.26~P.31)
- (4) 京都・他県エクスカッションコンソーシアム  
京都で開催されるMICEによる他県の特別エクスカッション造成事業(P.32~P.41)
- (5) 渋谷MICEコンソーシアム  
世界と日本がクロスする渋谷MICE誘致エンタメ事業(P.42~P.46)
- (6) 沖縄市 Sports x Musicx MICE コンソーシアム  
沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティ&コザ音街探訪(P.47~P.51)
- (7) 宇都宮MICEネットワーク  
宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業(P.52~P.58)
- (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会  
地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業(P.59~P.64)
- (9) 神戸市ミーティング&インセンティブ旅行誘致コンソーシアム(仮)  
神戸市バイエリアを博物館に見立てた観光DX(P.65~P.72)
- (10) 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会  
岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業(P.73~P.77)
- (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project  
横浜MICEエリア強化事業~中核拠点とサテライトエリアの多拠点化による相互補完~  
(P.78~P.85)
- (12) 世界観光ガイド連盟(WFTGA) 2026総会実行委員会  
「世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会」における九州の宝を世界のガイドが学ぶエクスカッションの実施(P.86~P.98)

## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業

#### 全体概要

- 名称 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業
- 日程 2025年6月22日(日)、11月15日(土)～11月18日(火)
- 地域 香川県高松市女木町、香川県東かがわ市引田地域、高松市屋島山上地域、瀬戸大橋、岡山県倉敷市児島地域、香川県高松市丸亀町
- 会場 各実施内容参照
- 実施者 備讃瀬戸MICEコンソーシアム  
ISO TC37年次総会(春開催)  
Rare Sugar Congress2025(秋開催)
- 連携先 代表団体：(公財)高松観光コンベンション・ビューロー  
事務局：(一財)百十四経済研究所
- 実施内容 地域の強みを活かし課題解決に向けた取り組みとして、高松で春と秋に開催される2つの国際会議を実証事業モニターとして選定し以下3つのプログラムを実施する。
  - ①瀬戸内海に浮かぶ島レセプション  
開催日時：2025年6月22日(日) 16:30～20:00  
概要：
    - ・高松港から船を貸し切り、高松市女木島へ。上陸後は、船の待合所である「おにの館」で立食パーティーを実施。島民との交流の場も設定予定。帰りは日の入り時刻にあわせたサンセットクルーズ
  - ②地場産業やアートを活かしたエクスカーション  
開催日時：2025年11月15日(土)13:00～11月16日(日)  
概要：
    - ・地域内地場産業を活用した体験型エクスカーション(丸亀市のうちわ・引田市の和三盆・倉敷市児島の藍染・デニム等)
    - ・瀬戸内芸術祭終了後のアートを活かしたエクスカーション
  - ③高松丸亀町壱番街前ドーム広場でのレセプション  
開催日程：2025年11月18日(火)  
概要：
    - ・ハラル・ベジタリアン対応の新メニュー開発
    - ・商店街活性化事例として全国的に注目を集めている高松中央商店街での初の試み。通常は車両進入禁止の公共施設であるドーム広場でMICEレセプション実施

# 実施事業内容

## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

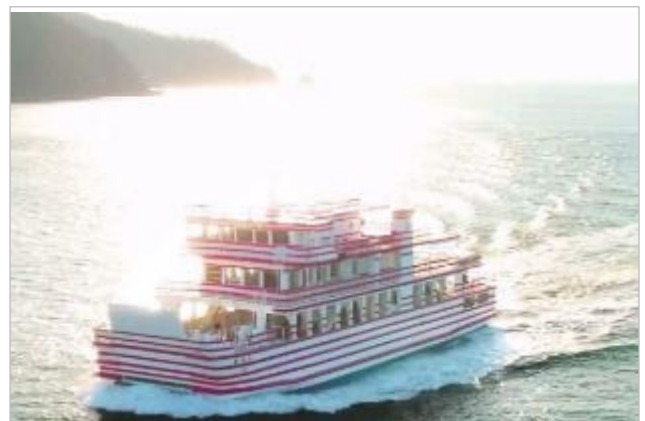
### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業①

#### ① 瀬戸内海に浮かぶ島レセプション

- 日時 2025年6月22日(日)16:30-20:00
  - 地域 香川県・高松市・女木町
  - 会場 鬼ヶ島おにの館
  - 実施者 ISO/TC37年次総会国内実行委員会  
備讃瀬戸MICEコンソーシアム
  - 連携先 代表団体：(公財)高松観光コンベンション・ビューロー  
事務局：(一財)百十四経済研究所
  - 実施内容
    - 【移動】チャーター船にて高松～女木島間の瀬戸内海クルージングを提供
    - 【会場】女木港の待合所「鬼ヶ島おにの館」をレセプション仕様にディスプレイ変更して利用
    - 【料理】立食パーティー用の料理・ドリンクを女木島内「鬼旬」より提供
    - 【島民との交流】  
女木コミュニティ協議会とこえび隊のご協力で島民によるおもてなし  
ゲスト到着時は歓迎横断幕・大漁旗を掲げてお出迎え、お帰り時は大漁旗と紙テープでお見送り  
会場テーブルには島民が作った折り紙作品を配置
- 17:00～ 乗船(住路)  
17:30～ お出迎え・記念撮影  
18:00～ レセプション(歓談・飲食)  
19:30～ 大漁旗でお見送り  
20:00～ 乗船(復路)



「鬼ヶ島おにの館」観光案内、食堂、シアター博物館を併設する船待合所



「めおん丸」高松～女木島～男木島を結ぶ定期航路  
運航/雌雄島海運 旅客定員/250名 積載車両/12台



# 実施事業内容

## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業①

#### ■当日の様子

◆高松～女木島間はフェリーをチャーター



◆船で来島するゲストを島民が熱烈お出迎え



◆島内の飲食事業者よりケータリングで種類豊富な料理を調達、提供



◆参加者同士や島民との交流が和やかに進む 帰路は大漁旗と紙テープでお見送り



## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業②

#### ② 地場産業やアートを活かしたエクスカージョン

■日時 2025年11月15日(土)13:00~11月16日(日) [1泊2日]

■地域 香川県東かがわ市引田地域、高松市屋島山上地域  
瀬戸大橋、岡山県倉敷市児島地域

■会場 各地

■実施者 国際希少糖学会(Rare Sugar Congress 2025)  
備讃瀬戸MICEコンソーシアム

■連携先 代表団体: (公財)高松観光コンベンション・ビューロー  
事務局: (一財)百十四経済研究所

■実施内容 専用バス移動 添乗員(英語)同行 催行:JTB高松支店

#### 1日目 11/15(土)

13:00 JRホテルクレメント高松 出発  
13:50~15:20 東かがわ市引田地域 ばいこう堂 和三盆体験  
15:30~17:10 瀬戸芸作品見学・引田港まちなみ散策(ぐんだら家)  
18:00~20:20 高松市屋島山上地域 やしまーる デイナー  
21:00 JRホテルクレメント高松 到着・宿泊

#### 2日目 11/16(日)

9:00 JRホテルクレメント高松 出発 瀬戸大橋  
10:00~11:00 倉敷市児島地域  
鷲羽山展望台・レストハウス 御守作り体験  
11:20~12:10 旧野崎家住宅見学  
12:30~13:30 由加温泉ホテル山桃花 昼食  
13:50~15:10 由加山 由加神社本宮 お祓い・巫女舞など  
15:50~16:30 与島PA 休憩・買い物  
17:10 JRホテルクレメント高松 帰着

#### ■1日目 プログラム

訪問先	施設概要/実施内容
香川県東かがわ市引田 ばいこう堂	さめき和三盆糖の製造販売 製造エリア見学、干菓子の型打ち(成形)体験、記念品贈呈
同 東かがわ手袋ギャラリー他	瀬戸内国際芸術祭作品見学 レオニート・チシコフ 作品 ラックヌ・メディア・コレクティブ 作品 引田港まちなみ散策(ぐんだら家)
高松市屋島山上地域 やしまーる	屋島山上にある自然、歴史、文化を広く発信する交流拠点施設 瀬戸内海の夜景観賞、クラシックミニコンサート鑑賞、地元食材を用いたイタリアンディナー



ばいこう堂



和三盆菓子



瀬戸芸作品①



瀬戸芸作品②



ぐんだら家



やしまーる外観

## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業②

#### ■2日目 プログラム

訪問先	施設概要/実施内容
鷲羽山展望台・レストハウス	鷲羽山からの眺望、記念撮影、由加神社本宮の御守作り体験
旧野崎家住宅	児島の一大産業「塩」 塩田王、野崎武左衛門の邸宅を見学
由加温泉ホテル山桃花	昼食(ベジタリアン対応あり)
由加神社本宮	厄除けの総本山 約2千年の歴史ある神社 お祓い、巫女舞、厄玉の儀、お餅とお茶
与島PA	瀬戸内海・瀬戸大橋を見上げる眺望、休憩、お土産の買い物



鷲羽山展望台



真田紐お守り作り体験



旧野崎家住宅



由加神社本宮



由加神社本宮巫女舞



与島

## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業②

#### ■当日の様子

◆干菓子の型打ち体験



◆引田港周辺の古い町並みを散策



◆由加神社本宮の御守作り体験



◆厄除お祓い、巫女舞を体験



◆瀬戸内国際芸術祭の作品を見学



◆「やしまーる」にてイタリアンディナー



◆塩田王・野崎家を見学



◆御守作り授与



## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業③

#### ③ 高松丸亀町壺番街前ドーム広場でのレセプション

- 日時 2025年11月18日(火)
- 地域 香川県・高松市・丸亀町
- 会場 高松丸亀町壺番街前ドーム広場
- 実施者 国際希少糖学会(Rare Sugar Congress 2025)  
備讃瀬戸MICEコンソーシアム
- 連携先 代表団体：(公財)高松観光コンベンション・ビューロー  
事務局：(一財)百十四経済研究所
- 実施内容 17:00～ 会場へ移動  
17:30～ レセプション(歓談・飲食)  
17:50～17:55 集合写真撮影①  
18:00～19:00 クラシック演奏  
18:45～19:00 集合写真撮影②  
19:00～20:00 解散後、各自2次会会場へ移動(自由参加)

#### 【食事】

- ・ キッチンカー2台(から一、西内花月堂)
- ・ 丸亀町商店街レストラン「シードラゴン」企画提供によるハラル・
- ・ ベジタリアン料理「クセモノズ(JTB)」企画提供によるひと口カレー

#### 【ドリンク】

- ・ ハイボール×希少糖、日本酒、酎ハイ、ウーロン茶、ビール、ワイン、ソフトドリンク類

#### 【エンタメ】

- ・ クラシック演奏(バイオリン1名+電子ピアノ1名+ボーカル1名)

#### 【シティ・プロモーション】

- ・ 「TKMTミラー」設置

#### 【記念写真】

- ・ 参加者全員でドーム2階の渡り廊下から撮影(2回撮影)

#### 【その他】

- ・ 当日の学会日程を終了後、参加希望者(チケット購入者)は会場へ移動
- ・ 飲食を終えた参加者は三々五々解散し自由行動(各自2次会場へ向かう等)
- ・ 通りがかりの一般市民も参加可能なものとして(飲食有料提供)
- ・ 香川発世界的イノベーションを推進する産官学連携の取り組みを広くアピール

#### ■ プログラム・当日スケジュール

11月18日（火）			
TIME	全体	プログラム	スタッフ
14:00	国際学会		会場準備 設え設営
15:00			
16:00			
17:00			
17:00		会場へ移動 (徒歩)	キッチンカー設置 食事飲料搬入  参加者を 会場へ誘導
18:00		集合写真撮影①	レセプション (歓談・飲食)
18:00			
19:00		クラシック演奏	食事・飲料 提供
19:00		集合写真撮影②	
20:00		解散後、各自2 次会場へ移動 (自由参加)	会場撤収
20:00			

## (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム

### 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業③

#### ■ 当日の様子

◆地元の人も自然に集まり盛況



◆屋台フードも好評



◆ステージでは弦楽器隊による演奏



◆男性ボーカル隊(飛び入り)が熱唱



◆気軽な立ち飲みで盛り上がる



◆キッチンカー ◆希少糖普及協会ブース



## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議

### 全体概要

- 名称 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議
- 国際会議名 第18回先進的応用情報学に関する国際会議
- 日時 2025年7月13日(日)～7月19日(土)
- 地域 北九州市内、北九州国際会議場
- 会場 各実証事業による
- 実施者 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構
- 連携先 北九州観光コンベンション協会、株式会社久遠、高見神社、北九州市内の事業者
- 実施内容
  - ①伝統文化・宗教の理解と多様性を促進する夏祭りバンケット  
開催日時：2025年7月15日(火) 18:00～20:00
  - ②日本の産業の近代化を実感できるテクニカルツアー  
開催日時：2025年7月14日(月)～17日(木) 13:00～17:30
  - ③近代産業化の視察・体験参加による情報発信ランキング  
開催日程：2025年7月10日(木)～18日(金)
  - ④国際観光コンベンションシンポジウムによるモニターツアー実施  
開催日程：2025年7月15日(火)～16日(水)

## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ①

### ① 伝統文化・宗教の理解と多様性を促進する夏祭りバンケット開催

- 日時 2025年7月15日(火) 18:00～20:00
- 地域 北九州市内、北九州国際会議場
- 会場 高見神社  
北九州市八幡東区高見1-1-1
- 実施者 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構
- 連携先 北九州観光コンベンション協会、株式会社久遠、高見神社、北九州市内の事業者
- 実施内容  
18:00～18:05 開始・挨拶  
18:30～18:35 講演(神道、神社の歴史)  
18:45～19:40  
18:45～ 津軽三味線の紹介・説明  
18:47～ 津軽三味線の演奏  
19:00～ 盆踊りの由来・踊り説明  
19:08～ 踊りの披露  
19:20～ 踊り練習  
19:26～ 皆で踊る  
19:29～ 盆踊りコンテスト  
19:50 中締め  
20:00 終了  
  
【食事の提供方法】  
キッチンカー×10台  
- ビザ、唐揚げ、クレープ(チュロス)、ホットドッグ、チキン南蛮、牛すじ  
ラーメン、ミニパフェ  
  
【飲料の提供方法】  
持ち込み(スタンド式クーラーボックス)  
- ビール  
- 地酒  
- ソフトドリンク

## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構

### 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ①

#### ■ プログラム・当日スケジュール

18:00~18:05	開始・挨拶
18:30~18:35	高見神社代表講演（神道、神社の歴史）
18:45~19:40	18:45~（2分）津軽三味線の紹介・説明 18:47~（13分）津軽三味線の演奏 19:00~（8分）盆踊りの由来・踊り説明 19:08~（12分）踊りに披露 19:20~（6分）踊り練習 19:26~（3分）皆で踊る 19:29~（10分）盆踊りコンテスト
19:50	中締め
20:00	終了

#### ◆木屋瀬宿場踊り保存会 盆踊り大会・コンテスト内容

内容	三味線演奏、盆踊り披露、盆踊り練習、盆踊り大会、コンテスト 【コンテスト実施方法】 ①参加者を4~6名ほど募り、参加者の前で1分くらい、踊ってもらう。 ②木屋瀬盆踊り保存会で、上手に踊った方または元気に踊った方を選び、景品（学会が準備）を渡す。 ③コンテストに参加した方には、参加賞として木屋瀬盆踊り保存会のお土産を渡す。 ①~③を3~4回繰り返す。
盆踊りコンテスト景品	手ぬぐい、草鞋

# 実施事業内容

## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ①

### ■ 当日の様子

#### ◆ 全体の様子



#### ◆ キッチンカーの様子



#### ◆ ステージプログラム



## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ②

### ②日本の産業の近代化を実感できるテクニカルツアー

- 日時 2025年7月14日(月)～17日(木) 13:00～17:30
- 地域 北九州市内、北九州国際会議場
- 会場 各ツアー
- 実施者 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構
- 連携先 北九州観光コンベンション協会、株式会社久遠、高見神社、北九州市内の事業者
- 実施内容  
7月14日(月):  
関門エリアツアー (美しい関門海峡を望み日本の近代化を学ぶ)  
  
7月15日(火):  
エコフレンドリーツアー (最先端のエネルギー技術と科学を学ぶ)  
  
7月16日(水):  
北九州市産業ツアー (北九州市を代表する技術と産業を学ぶ)  
  
7月17日(木):  
門司港レトロツアー (日本を支えた懐かしい産業を学ぶ)

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆7月14日(月) 関門エリアツアー（美しい関門海峡を望み日本の近代化を学ぶ）

時間	場所	アクション	手段
(集合)12:50 (出発)13:00	北九州国際会議場(中庭)	集合	—
↓	—	—	バス
(到着)13:40 (出発)14:00	和布刈公園 第二展望台	関門橋見学(降車して10分ほど、関門橋を見る。)	
↓	—	—	バス
(到着)14:10 (出発)15:10	関門トンネル人道 和布刈神社(めかり神社)	関門トンネル人道⇒(徒歩)⇒和布刈神社	
↓	—	—	バス
(到着)15:20 (出発)16:20	関門海峡ミュージアム	見学	
↓	—	—	バス
(到着)17:00	北九州国際会議場	解散	

##### ◆7月15日(火) エコフレンドリーツアー（最先端のエネルギー技術と科学を学ぶ）

時間	場所	アクション	手段
(集合)12:50 (出発)13:00	北九州国際会議場(中庭)	集合	—
↓	—	—	バス
(到着)13:30 (出発)15:10	エコタウンセンター (次世代エネルギーパーク)	講義(30分)⇒バス移動で見学	
↓	—	—	バス
(到着)15:40 (出発)17:15	THE OUTLETS KITAKYUSHU (スペースLABO)	自由行動	
↓	—	—	バス
(到着)17:45	高見神社	解散	

## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構

### 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ②

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆7月16日(水) 北九州市産業ツアー（北九州市を代表する技術と産業を学ぶ）

時間	場所	アクション	手段
(集合)12:50 (出発)13:00	北九州国際会議場(中庭)	集合	—
↓	—	—	バス
(到着)13:30 (出発)15:00	日明浄化センター	見学(説明付き)	
↓	—	—	バス
(到着)15:20 (出発)16:10	TOTOミュージアム	見学	
↓	—	—	バス
(到着)16:50	北九州国際会議場	解散	

##### ◆ 7月17日(木) 門司港レトロツアー（日本を支えた懐かしい産業を学ぶ）

時間	場所	アクション	手段
(集合)12:50 (出発)13:00	北九州国際会議場(中庭)	集合	—
↓	—	—	バス
(到着)13:40 (出発)14:30	門司電気通信レトロ館	見学(説明付き)	
↓	—	—	バス
(到着)14:40	門司港駅前広場	降車	
↓	—	—	徒歩
(到着)14:45 (出発)15:40	九州鉄道記念館	見学	
↓	—	—	徒歩
(到着)15:50 (出発)16:50	門司港駅⇒海峡プラザ⇒自由行動	海峡プラザから自由行動 ⇒16:40海峡プラザ前に 集合 ⇒海峡プラザ前(旧大阪 商船通りからバス乗車)	
↓	—	—	バス
(到着)17:20	北九州国際会議場	解散	

## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ②

### ■当日の様子



# 実施事業内容

## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構

### 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ③

#### ③ 近代産業化の視察・体験参加による情報発信ランキング

- 日時 2025年7月10日(木)～18日(金)
- 実施者 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構
- 連携先 北九州観光コンベンション協会、株式会社久遠
- 実施内容
 

本国際会議で実施する伝統文化や近代化に関する視察や体験プログラムにおいて、より多くの参加者の情報発信を促進し、従来の方法で単純な地域の魅力を伝えるのではなく、参加者が主体的に発信することを喚起し、生の声を届けることができるツールとなるような取り組みとした。

具体的には、国際会議参加者がインスタグラム、X(旧Twitter)、FacebookなどのSNSで北九州の魅力を発信する際に、ハッシュタグ機能がある場合に特定のハッシュタグを付けてもらう。また、国際会議ポータルサイトに参加者が発信した媒体と件数を入力してもらい、ランキング形式で常時全ての参加者が見ることができるように表示させる。ランキング上位者および投稿した内容や写真が優れている参加者は国際会議の閉会式において表彰や景品が授与した。

#### 【各SNSの投稿ルールとCONFAIDシステムへの入力値】


#	SNS	投稿ルール	システムへの入力値
1	X	ポストにハッシュタグ #kitakyushu, #iiaiを含める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アカウント名</li> <li>• 投稿件数</li> </ul>
2	Instagram	ポストにハッシュタグ #kitakyushu, #iiaiを含める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アカウント名</li> <li>• 投稿件数</li> </ul>
3	Facebook	ポストにハッシュタグ #kitakyushu, #iiaiを含める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プロフィールのURL</li> <li>• 投稿件数</li> </ul>
4	その他のSNS	(特に指定なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SNS名称</li> <li>• プロフィールURLまたはアカウント名など(SNSを個人のページを特定できる情報)</li> <li>• 投稿件数</li> </ul>

## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構

### 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ③

#### ■ 実施結果: ランキング

##### ◆ 国際会議ポータル

SNS Ranking			Register
	<b>Kei Goto</b>	(82)	
	<b>Md Ashifujman Rafi</b>	(55)	
	<b>Naoki Fukuta</b>	(43)	
	Sunil Dahal	(38)	
	Yichen Wu	(33)	
	Satoshi Takahashi	(7)	
	Kunihiko Takamatsu	(4)	
	Satoshi KIMURA	(1)	
	Cheng Siong Chin	(1)	

##### ◆ 国際会議特設サイト



## (2) 特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議 ④

### ④ 国際観光コンベンションシンポジウムによるモニターツアー実施

- 日時 2025年7月15日(火)～16日(水)
- 会場 北九州国際会議場
- 実施者 各特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構
- 連携先 北九州観光コンベンション協会、株式会社久遠
- 実施内容

7月15日(火)

時間	内容
13:00-13:15	開会式
13:15-14:00	講演1 「コンベンションと観光政策の発展」 (城西国際大学 岩本英和 教授)
14:00-14:45	特別講演 「海外のユニーク事例&東南アジアからの参加者を増やすには」 (Bina Nusantara大学 Ford Lumban Gaol教授)
14:45-15:00	コーヒースタイル
15:00-15:45	講演2 「参加者と主催者の国際会議参加への考え方」 (城西国際大学 岩本英和 教授)
15:45-16:30	講演3 「主催者が行っている業務と参加者へのおもてなし」 (東京科学大学 高松邦彦 教授)
16:30-	移動⇒バンケット参加

7月16日(水)

時間	内容
9:30-10:30	講演4 「ユニークメニュー開発と参加者リテンションの設計」 (東京都立産業技術大学院大学 松尾徳朗 教授)
10:30-10:45	コーヒースタイル
10:45-11:45	講演5 岩本先生(応用編:参加者と主催者のパーセプション)
11:15-12:00	フォーラムディスカッション(岩本教授、松尾教授)
12:00-13:00	ランチ
13:00-17:00	エクスカーション・テクニカルツアー参加体験
17:30-19:00	Beer & Wine Reception at the Courtyard

# 実施事業内容

## (3) とくしまMICEコンソーシアム

### 「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー

#### 実施概要

- 名称 「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー  
ICASI2025 ウェルカムパーティー「Pier MICE」
- 日時 2025年9月11日(日)16:00- 21:00
- 地域 徳島県徳島市万代町
- 会場 万代中央ふ頭 第二倉庫アクア・チッタ、野積場、BANDAIカフェ  
※BANDAIカフェは会議参加者のみ入場
- 実施者 とくしまMICEコンソーシアム  
ICASI2025
- 連携先 とくしまMICEコンソーシアム
  - ・ 特定非営利活動法人アクア・チッタ
  - ・ 一般社団法人イーストとくしま観光推進機構
  - ・ 一般社団法人ツーリズム徳島
  - ・ 一般財団法人徳島県観光協会
- 実施内容
 

16:00～21:00	各種体験オープン
17:45～	会議参加者到着
18:45～	会場オープン
18:45～19:00	書道パフォーマンス
19:00～19:10	懇親会開会
19:45～	地元パティシエによるデザート
19:50～20:20	ミニ音楽花火
20:20～21:00	阿波おどり
21:10～	閉会・会議参加者移動

# 実施事業内容

## (3) とくしまMICEコンソーシアム

### 「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆ステージプログラム:

##### 書道パフォーマンス

日程: 9月11日(木)

時間: 18:45~19:00

出演: 幸デザインスタジオ/小林幸舟 書と絵の教室

内容: 地域で活躍する書家による書道パフォーマンス



##### 【必要機材・備品】

- ◇スタンドマイク(有線)
- ◇書道用具一式
- ◇掲示用ボード
- ◇養生シート

##### ミニ音楽花火(スティールパン演奏、玩具(おもちゃ)花火の打上)

日程: 9月11日(木)

時間: 19:50~20:20

出演: スティールバンド・パンドル、岸火工品製造所

内容: 花火師による玩具(おもちゃ)花火の打上と、音楽は民族楽器「スティールパン」の演奏



##### 【必要機材・備品】

- ◇ドラム用スタンドマイク(有線)
- ◇花火台船および花火一式

##### 阿波踊り

日程: 9月11日(木)

時間: 20:20~2100

出演: 爰びす連(徳島県阿波踊り協会所属)

内容: 阿波おどりの出演および体験プログラムの実施



##### 【必要機材・備品】

- ◇スタンドマイク(有線)
- ◇体験プログラム賞品(3名分)

# 実施事業内容

## (3) とくしまMICEコンソーシアム

### 「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆体験プログラム

###### 書道体験

時間： 16:00～21:00

出演： スティールバンド・パンドル、岸火工品製造所

内容： 書道の体験教室を実施。会議参加者には団扇への書道体験を実施。

参加ルール：

- ・ 会議参加者は団扇への書道体験 定員30名(参加チケットの配布)。
- ・ 一般の方々は半紙への書道体験を実施。

運営方法：

- ・ 地域で書家「小林幸舟」として教室運営と、作品制作をしている小林氏に依頼。
- ・ イーストとくしま推進機構のインバウンド向け文化プランにも協力。
- ・ 英語通訳1名の配置。

###### シルクスクリーン(エコバック作成体験)

日程： 9月11日(木)

時間： 16:00～21:00

内容： 数量限定で藍染したバック(20個限定)で体験。一般の方々は有料。

参加ルール：

- ・ 藍染したバック(20個限定)で体験(参加チケットの配布)。
- ・ 一般の方々は有料。

運営方法：

- ・ 地元で活躍するシルクスクリーン「un peu(アンプ)」に依頼し実施。
- ・ 事前に藍染をしたエコバックの利用。

###### 生花体験

時間： 18:00～18:30

内容： 徳島県華道連盟では県内14の華道流派が連携し、いけばなの普及と継承に取り組んでおり、オアシスを活用したいけばな体験の実績がある。今回、同連盟では初めて剣山を使ったプログラムを実施。

参加ルール：

- ・ 会議参加者(限定20名)のみ体験(参加チケットの配布)。

運営方法：

- ・ 講師は徳島県華道連盟に依頼。
- ・ 20名限定で実施。
- ・ 所要時間は約30分。
- ・ 英語通訳を配置 1名を配置。

# 実施事業内容

## (3) とくしまMICEコンソーシアム

### 「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆体験プログラム

##### けん玉体験

日程： 9月11日(木)

時間： 16:00～21:00

内容： 日本けん玉協会徳島県支部に依頼し、けん玉パフォーマンスおよびけん玉体験を実施。

参加ルール：

- ・ 会議参加者および地域の方々も無料で参加。

運営方法：

- ・ 日本けん玉協会徳島県支部に依頼
- ・ けん玉体験の実施
- ・ 同協会に所属する学生のけん玉パフォーマンスの現地

##### キッズ広場

時間： 16:00～21:00

内容： 会議参加者および地域の方に向けた交流プログラムとして、輪投げ体験、射的体験、おりがみ体験、ボールすくい体験を実施。

参加ルール：

- ・ 会議参加者および地域の方々も無料で参加。

運営方法：

- ・ 無料の次のプログラムを実施
  - ①輪投げ体験
  - ②射的体験
  - ③おりがみ体験
  - ④ボールすくい
- ・ 運営はNPO法人アクア・チッタが行う

## (3) とくしまMICEコンソーシアム

### 「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー

#### ■ 当日の様子

◆会場となった万代中央ふ頭



◆岸壁にはキッチンカーを配置



◆レセプション@バンダイカフェ



◆文化体験 けん玉



◆文化体験 書道体験



◆文化体験 生け花



◆文化体験 おりがみ



## (3) とくしまMICEコンソーシアム

### 「まちづくり×MICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー

#### ■ 当日の様子

◆ステージ 書道パフォーマンス



◆ステージ ミニ音楽花火(スティールパン演奏、玩具(おもちゃ)花火の打上)



◆ステージ 阿波おどり



◆学会紹介 鉄について学ぼう！



◆観光案内ブース



## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー

### 実施概要

- 名称 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー
- 日時 2025年10月27日(月)～2025年10月29日
- 地域 京都・滋賀・奈良
- 会場 ユニークベニュー(金戒光明寺)京都  
ユニークベニュー(旧三井家下鴨別邸)京都  
文化施設(龍村光峯 錦織工房)京都  
ユニークベニュー(旧竹林院)滋賀  
MICE施設(奈良春日野国際フォーラム薨～I・RA・KA～)奈良  
ユニークベニュー(菊水楼)奈良  
ユニークベニュー(吉城園)奈良
- 実施者 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー
- 連携先 公益社団法人びわこビジターズビューロー  
一般財団法人奈良県ビジターズビューロー
- 実施内容 10月27日(月)  
バイヤーの到着、エクスカーションツアー(半日)、ウェルカムディナー  
  
10月28日(火)  
エクスカーションツアー(終日)  
  
10月29日(水)  
エクスカーションツアー(半日)  
  
エクスカーションツアーについて：  
バイヤーがMICE施設やユニークベニュー、文化施設等を実際に訪問し、  
様々な文化財やオーセンティックな文化体験を通して、具体的にMICE開催を  
検討できるよう、エクスカーションツアーを実施した。  
なお、全行程において京都市ビジターズホスト(KVH)を活用。  
KVHとは：京都市認定通訳ガイド(京都市ビジターズホスト)制度は、通訳案内  
士法で定める地域に特化した通訳ガイド資格「地域通訳案内士」に基づき、語  
学、ホスピタリティ共に高いスキルを持った通訳ガイドを京都市長が認定する  
制度である。また、認定にあたっては、語学力はもちろんのこと、定められた研  
修(約45時間)の受講、ホスピタリティ、ガイディングスキル、京都観光に関する  
知識等の習得のうえ、口述試験に合格する必要がある。

## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（京都）

### 実施概要: 京都

- 名称 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（京都）
- 日時 2025年10月27日(月)
- 地域 京都
- 会場
  - ① ユニークベニユー: 金戒光明寺
  - ② ユニークベニユー: 旧三井家下鴨別邸
  - ③ 文化施設: 龍村光峯 錦織工房
- 実施者 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー
- 連携先 株式会社山田松香木店、公益社団法人京都市観光協会
- 実施内容
  - 14:15～15:00 ユニークベニユー(金戒光明寺)視察開始
  - 15:00～16:30 ①特別な匂ひ袋作り体験プログラム
  - 17:00～18:00 ユニークベニユー(旧三井家下鴨別邸)視察開始
    - ②京都の文化建築でのアペリティフパーティー体験
  - 18:00～20:30 夕食・芸舞妓による伝統文化体験

## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（京都）

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ エクスカーションツアー行程 10月27日(月)

時間	行程	場所	備考
13:00	参加者集合・バスへ移動	京都駅八条口 観光バス乗降場	バスは、京都駅八条口バス 乗り場で待機
13:30	バス出発		
14:00	金戒光明寺到着	金戒光明寺	
14:15	①ユニークベニュー(金戒光明寺) 視察開始	金戒光明寺	
15:00	体験 におい袋 山田松香木店	金戒光明寺	
16:30	金戒光明寺出発 →旧三井家下鴨別邸へ移動	金戒光明寺	
17:00	②ユニークベニュー(旧三井家下鴨別邸) 視察開始	旧三井家下鴨別邸	アペリティフ
18:00	夕食	旧三井家下鴨別邸	下鴨茶寮
19:00	宴席	旧三井家下鴨別邸	舞妓
20:30	出発・ホテルへ移動	旧三井家下鴨別邸	
21:00	ホテル到着・解散	コートヤード・バイ・ マリオット四条烏丸	バス内にて部屋のキーを お渡し

## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（京都）

### ■ 当日の様子

#### ◆①ユニークベニュー@金戒光明寺



※報告書のみ掲載にて許可取得／他資料等への掲載不可

#### ◆②ユニークベニュー@旧三井家下鴨別邸



※報告書のみ掲載にて許可取得／他資料等への掲載不可

#### ◆アペリティフパーティー@旧三井家下鴨別邸



#### ◆③伝統産業工房@錦織工房 龍村光峯



## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（滋賀）

### 実施概要: 滋賀

- 名称 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（滋賀）
- 日時 2025年10月28日(火)
- 地域 滋賀
- 会場 光峯錦織工房  
琵琶湖マリオットホテル  
八幡山ロープウェイ  
八幡堀めぐり  
旧竹林院
- 実施者 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー
- 連携先 近江鉄道株式会社、株式会社和でん、大津市、びわこビジターズビューロー、大津プリンスホテル、株式会社本庄、アトリエ青海波
- 実施内容 11:30～12:50 ①昼食 @琵琶湖マリオット Grill & Dining G  
13:30～14:30 ②四季さまざまに表情を変える八幡山の自然  
八幡山ロープウェイ上り  
15:00～15:40 ③四季さまざまに表情を変える八幡山の自然  
八幡堀めぐり  
16:30～20:30 ④名勝での文化体験とケータリングパーティー @旧竹林院

## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（滋賀）

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ エクスカーションツアー行程 10月28日(火)

時間	行程	場所	備考
08:00	参加者集合・バスへ移動	コートヤード・バイ・マリオット四条烏丸	バスは、ホテル前で待機
08:30	バス出発		
09:00	③文化施設（龍村光峯 錦織工房）到着	光峯錦織工房	絹織物「錦織」
09:15	施設 工房見学 開始	光峯錦織工房	
10:30	工房出発 →昼食会場へ移動	光峯錦織工房	
11:30	昼食	琵琶湖マリオット Grill&Dining G	
12:50	昼食会場出発	琵琶湖マリオット	
13:30	八幡山ロープウェイ上り	近江八幡市	
14:30	八幡山ロープウェイ下り	近江八幡市	
15:00	八幡堀めぐり	近江八幡市	
15:45	出発		
16:30	旧竹林院到着	旧竹林院	
16:40	④ユニークベニユー（旧竹林院） 視察開始	旧竹林院	庭園・主屋等
17:00	大津絵体験	旧竹林院	茶室
18:00	アペリティフパーティー 夕食	旧竹林院	ケータリング
20:00	出発・ホテルへ移動	旧竹林院	
21:00	ホテル到着・解散	コートヤード・バイ・マリオット四条烏丸	

## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（滋賀）

### ■ 当日の様子

#### ◆ ユニークベニュー施設 大津絵体験@旧竹林院・茶室



#### ◆ 立食パーティー@旧竹林院



## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（奈良）

### 実施概要:奈良

- 名称 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（奈良）
- 日時 2025年10月29日(火)
- 地域 奈良県奈良市
- 会場 飛火野  
奈良春日野国際フォーラム薨～I・RA・KA～  
菊水楼  
吉城園
- 実施者 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー
- 連携先 株式会社ANDNEXT、奈良県ビジターズビューロー、森トラスト株式会社、株式会社登酒店、株式会社ANDNEXT、株式会社登酒店
- 実施内容

10:00～10:15	鹿寄せ体験プログラム
10:30～11:20	奈良春日野国際フォーラム薨～I・RA・KA～ MICE施設 視察見学
11:30～13:00	菊水楼にて昼食・視察見学
13:30～15:30	歴史的建造物での雅楽・利き酒体験

## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（奈良）

### ■ プログラム・当日スケジュール

◆ エクスカーションツアー 10月29日(水)参加人数:20名

時間	行程	場所	備考
08:00	参加者集合・バスへ移動	コートヤード・バイ・マリオット四条烏丸	バスは、ホテル前で待機
08:20	バス出発		
09:30	奈良到着		
09:45	徒歩にて飛火野まで移動	飛火野	
10:00	鹿寄せ体験	飛火野	
10:15	徒歩にて奈良春日野国際フォーラム 蕙～I・RA・KA～へ移動	奈良春日野国際フォーラム 蕙～I・RA・KA～	
10:30	⑤ MICE 施設 (奈良春日野国際フォーラム 蕙～I・RA・KA～) 到着 MICE 施設 視察見学	奈良春日野国際フォーラム 蕙～I・RA・KA～	
11:20	菊水楼へ移動	菊水楼	
11:30	昼食	菊水楼	うな菊
12:30	⑥ ユニークベニュー (菊水楼) 視察見学	菊水楼	
13:00	菊水楼出発 バス移動		
13:30	⑦ ユニークベニュー (吉城園) にて 雅楽体験、利き酒	吉城園	
15:30	出発	吉城園	
16:30	京都駅到着・解散	京都駅八条口バス乗り場	
17:00	ホテル到着・解散		Tradeshaw参加者は、次のホテルにて待機

## (4) 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー 京都・滋賀・奈良におけるモニターツアー（奈良）

### ■ 当日の様子

#### ◆MICE施設視察@奈良春日野国際フォーラム



#### ◆ユニークベニュー施設視察@菊水楼



#### ◆ユニークベニュー施設 雅楽鑑賞・利き酒@吉城園



## (5) 渋谷MICEコンソーシアム

### 世界と日本がクロスする渋谷MICE誘致

#### 実施概要

- 名称 世界と日本がクロスする渋谷MICE誘致  
ナイトエンターテインメント事業「CROSSING®」
- 日時 2025年11月6日(木) 16:00~21:30
- 地域 東京・渋谷
- 会場 渋谷横丁 in RAYARD MIYASHITA PARK  
渋谷区内バー  
(SG Low、Tower's Bar BELLOVISTO、Bar & Dining TORRENT、  
The Room、OLIM Bar Shibuya)
- 実施者 渋谷MICEコンソーシアム
- 連携先 スターマーク(株)
- 実施内容 これまでに連携実績のない異色コラボレーションのエンターテインメントコンテンツを造成し、今後のユニークメニュー活用にあたっての先行事例を造成。  
日本独自の文化と現代×歴史のかけ合わせによって、日本のエンターテインメントを新しい角度から発信。渋谷ならではの若者文化や最新のテクノロジー、ファッション、音楽などが融合する独自の魅力との共演で、他エリアにはない「エンターテインメント性」を国内外にアピール。  
①渋谷横丁における伝統文化×国際交流パーティー  
②「渋谷の夜」カクテル開発×渋谷の街バーホッピング  
  
15:30~ 参加者集合  
16:00~16:15 開会挨拶・記念撮影  
16:15~16:45 ドリンクオーダー  
16:45~18:00 チケットでの回遊+スタッフとのコミュニケーション  
18:00~18:30 締めの挨拶~バーホッピングへ移動  
18:30~19:30 バーホッピング1件目  
19:30~20:30 バーホッピング2件目  
20:30~21:30 バーホッピング3件目

# 実施事業内容

## (5) 渋谷MICEコンソーシアム

### 世界と日本がクロスする渋谷MICE誘致

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ①渋谷横丁における伝統文化×国際交流パーティー:プログラム詳細

###### ■体験内容

MICE参加者向けに「渋谷の文化と多様性」を象徴する体験を提供

ハラルなど国際対応を盛り込みつつ、地域性ある看板メニューなどを含む食体験機会を創出

###### ■タイムライン

16:00	イベント開始	
	開会ご挨拶・進行	MC
	趣旨説明/乾杯趣旨	渋谷MICE協会/観光庁/ゲスト
	オペレーション説明	MC
	DJ/音楽コンセプト	沖野修也氏
	オリジナルカクテルコンセプト	SG GROUP 堀口洋輔氏
	記念撮影	
16:15	フード提供開始	
	前菜3品提供	
	チケットを利用した店舗へのオーダー・回遊	
17:45	締め挨拶	渋谷MICE協会/観光庁/ゲスト
18:00	イベント終了	

###### ■音楽コンセプト

Music to bridge barriers

音楽は、文化や世代、国境など、様々な障壁を乗り越える架け橋となり、共感を育み、偏見を取り除き、コミュニティーを構築する可能性を秘めています。

###### ■田村正樹氏



###### ■沖野修也氏



###### ■田中知之氏



## (5) 渋谷MICEコンソーシアム

### 世界と日本がクロスする渋谷MICE誘致

#### ■ プログラム

##### ②「渋谷の夜」カクテル開発×渋谷の街バーホッピング:メニュー開発詳細

##### ■「渋谷らしさを表現する」&「東京ジンを使用した」カクテル

開発者 株式会社SG&SONS

提供方法 コンテンツ①渋谷横丁およびコンテンツ③のバーホッピング時に提供

コンセプト

##### ▷SHIBUYA SCRAMBLE SOUR/渋谷スクランブルソー

- ・ 東京ジン、柚子、パッションフルーツ、ホップ
- ・ ”交差点の街・渋谷”をテーマに、地域の個性を一杯に凝縮
- ・ 東京ジンが持つ鯉節由来の旨味を軸に、日本を代表する柑橘である柚子の爽やかな香り、小笠原諸島などで育つパッションフルーツのトロピカルな酸味、東北の風土を思わせるホップのハーバルなアクセントを重ねた渋谷から日本全国の夜が楽しめる、渋谷発のソー

##### ▷SHIBUYA CRAFT COLA/渋谷クラフトコーラ

- ・ クラフトコーラスパイスブレンド、麴
- ・ 厳選したクラフトコーラ用スパイスブレンドに、日本の食文化を象徴する麴を合わせる
- ・ 甘さの奥で、和歌山や京都に根づく山椒のしびれる清涼感と、北海道を思わせるラベンダーのやわらかな香りが立体的に重なり、麴由来のクリアなキレで締めくくる
- ・ 渋谷にしながら、日本全国の夜を旅するような一杯



#### ■ プログラム

#### ②「渋谷の夜」カクテル開発×渋谷の街バーホッピング:プログラム詳細

##### ■ 体験内容

- 各店舗にてプログラム②で開発したオリジナルカクテルを含むカクテル(アルコール/ノンアルコール)を提供
- アテンダーによる案内およびマップ・店舗紹介を活用した周遊動機づけ

##### ■ 店舗対象

SG Low

Tower's Bar BELLOVISTO

Bar & Dining TORRENT

The Room

OLIM Bar Shibuya



<b>1</b>		<p><b>SG Low</b>                  ♡ 2F NC Building, 1-9-4 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo</p> <p>17:00-23:00                  Food 12:00-23:00 TEL 050-3173-0608</p> <p><small>As an "inside bar" that transcends the boundaries between a bar and a dining, the hidden gem in the heart of Shibuya is a place where you can enjoy New York City's "Big Easy" in a sophisticated and modern space.</small></p>	
<b>2</b>		<p><b>OLIM Bar Shibuya</b>                  ♡ 3FB Side J Building, 33-10 Udagawa-cho, Shibuya-ku, Tokyo</p> <p>18:00-23:30                  Late Bar 10:00-1:00 TEL 03-5458-1862</p> <p><small>Located in a building with rich Shibuya history, this hidden gem is tucked away behind an unmarked street. We offer special cocktails and a relaxed atmosphere, creating a special atmosphere for a sophisticated evening.</small></p>	
<b>3</b>		<p><b>The Room</b>                  ♡ Daihachi Tota Building, 15-19 Sakuragaoka-cho, Shibuya-ku, Tokyo</p> <p>18:00-23:00                  Late Bar 11:00-1:00 TEL 03-3461-7167</p> <p><small>Founded in 1982, this bar and lounge offers a special "Bar &amp; Dining" experience. We have a rich history of providing a sophisticated atmosphere, creating a special atmosphere for a sophisticated evening.</small></p>	
<b>4</b>		<p><b>Tower's Bar BELLOVISTO</b>                  ♡ 40F Cerulean Tower Tokyu Hotel, 26-1 Sakuragaoka-cho, Shibuya-ku, Tokyo</p> <p>18:00-24:00 (L.A.S. 1:00)                  Late Bar 11:00-1:00 (L.A.S. 1:00) TEL 03-3476-3398</p> <p><small>Cerulean Tower Tokyo Hotel with the 40th floor, Sakuragaoka-cho, Shibuya, Tokyo. Located on the 40th floor of the Cerulean Tower Tokyo Hotel, we provide a sophisticated atmosphere. Besides our often changing night menu, we also offer a special atmosphere for a sophisticated evening.</small></p>	
<b>5</b>		<p><b>Bar &amp; Dining TORRENT</b>                  ♡ 4F SHIBUYA STREAM HOTEL, 3-21-3 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo</p> <p>18:00-24:00                  Late Bar 11:00-1:00 (L.A.S. 1:00) TEL 03-6427-1358</p> <p><small>Located on the 4th floor of Shibuya Stream, the 40-story building, we provide a sophisticated atmosphere. Besides our often changing night menu, we also offer a special atmosphere for a sophisticated evening.</small></p>	
<b>6</b>		<p><b>Shibuya Yokocho in RAYARD MIYASHITA PARK</b>                  ♡ 1F RAYARD MIYASHITA PARK South, 6-20-10 Jingu-ae, Shibuya-ku, Tokyo</p> <p>18:00-23:00 (L.A.S. 1:00)                  Late Bar 11:00-1:00 (L.A.S. 1:00) TEL 03-3461-7167</p> <p><small>Rayard Miyashita Park South, 6-20-10 Jingu-ae, Shibuya-ku, Tokyo. Located on the 1st floor of Rayard Miyashita Park South, we provide a sophisticated atmosphere. Besides our often changing night menu, we also offer a special atmosphere for a sophisticated evening.</small></p>	

... no smoking    ... Reservations accepted

## (5) 渋谷MICEコンソーシアム

### 世界と日本がクロスする渋谷MICE誘致

#### ■ 当日の様子

##### ◆渋谷横丁集合



##### ◆渋谷横丁ご案内



##### ◆記念撮影



##### ◆ショートコース・ドリンク提供



##### ◆チケット回遊



##### ◆締めめの挨拶



##### ◆バーホッピング



##### ◆バーホッピング



## (6) 沖縄市 Sports x Music x MICE コンソーシアム 沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティ&コザ音街探訪

### 実施概要

- 名称 沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティー&コザ音街探訪
- 日時 2025年11月15日(土) 14:00 ~ 22:00
- 地域 沖縄県沖縄市
- 会場 沖縄サントリーアリーナ、コザ市街地
- 実施者 株式会社日旅産業  
(協賛;連携先事業者及びMICEジャパン)
- 連携先 沖縄市、(社)沖縄市観光物産復興協会、沖縄アリーナ(株)、  
公財)沖縄観光コンベンションビューロー、(株)DMC沖縄、  
(株)日本旅行沖縄、(株)リマープロ
- 実施内容 ①沖縄サントリーアリーナ館内視察  
②沖縄MICEセミナー  
③スポーツ観戦と飲食を組み合わせたオリジナルVIP観戦パーティ  
④コザ市街地見学、ライブハウス、コザタウンバーの体験

## (6) 沖縄市 Sports x Music x MICE コンソーシアム 沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティ&コザ音街探訪

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ステージプログラム詳細

##### 沖縄MICEセミナー

日程： 11月15日(土)

時間： 15:30~16:30

出演： 沖縄市、沖縄市観光物産振興協会、OCVB、沖縄アリーナ(株)

内容： MICEに関する各社のプレゼン



#### 【必要機材・備品】

◇スタンドマイク(有線)

◇椅子

◇モニター3台

◇ミニテーブル(ミネラルウォーター)

#### VIP観戦パーティ

日程： 11月15日(土)

時間： 17:00-20:00

出演： モニター参加者全員 128名

内容： 琉球ゴールデンキングスを観戦しながら、歓談できる環境で親睦を深める



#### 【特別な演出】

◇琉球ゴールデンキングスが試合後に食べる  
アスリートフードメニュー

◇観覧席に持ち込んで食べれる環境

◇試合観戦も同時に楽しめる



# 実施事業内容

## (6) 沖縄市 Sports x Music x MICE コンソーシアム 沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティ&コザ音街探訪

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆体験プログラム詳細

名称: コザ音街探訪

時間: 20:00~22:00

内容:   
・コザコザタウン、異次元空間の体験  
・音楽の街と米兵との関係を学ぶ体験

進行シナリオ:

時間	LAP	行程・内容
20:30	0:30	・沖縄スーパーアリーナ出発(専用バス) ・コザミュージックタウン下車(コザの街をガイディング) ・キャノン・クラブ入店
21:00	0:10	・ドリンクサーブ ・乾杯:沖縄市、又は、沖縄観光物産進行協会から選出
21:10	0:20	・沖縄ロックのレジェンド「宮永栄一さん」の語り テーマ:コザの変遷と音楽 - BCストリートの成り立ち - 米兵と音楽の変遷 + 第2次世界大戦終結後(戦後)占領期 + 朝鮮戦争下 + ベトナム戦争下 - 沖縄ロックとは
21:30	0:20	・沖縄ロックの演奏(3曲)
21:50	0:10	・グループに分かれて他店(American Bar)へ移動
22:00	0:20	・American Barで米ドルを使用し各自で注文 ・ガイドからコザの人気店や楽しみ方をレクチャー
22:20	0:10	・希望者を希望店舗(ライブハウス)へ移動 ・誘導後、解散
22:30		・各自自由行動(希望者はホテルへご案内)

体験先: コザセカンドストリート



アメリカンバー



レジェンド宮永英一氏の語り



ライブハウス



## (6) 沖縄市 Sports x Music x MICE コンソーシアム 沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティ&コザ音街探訪

### ■ 当日の様子

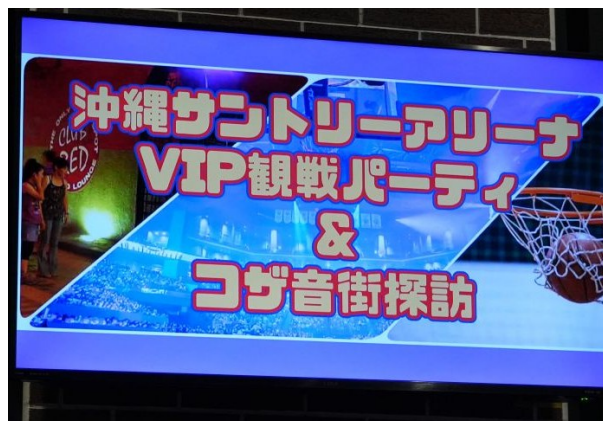
◆モニターツアー沖縄サントリーアリーナ



◆館内特別見学の様子



◆沖縄MICEセミナーのプレゼン



◆食事を楽しむ様子



◆試合観戦を楽しむ様子



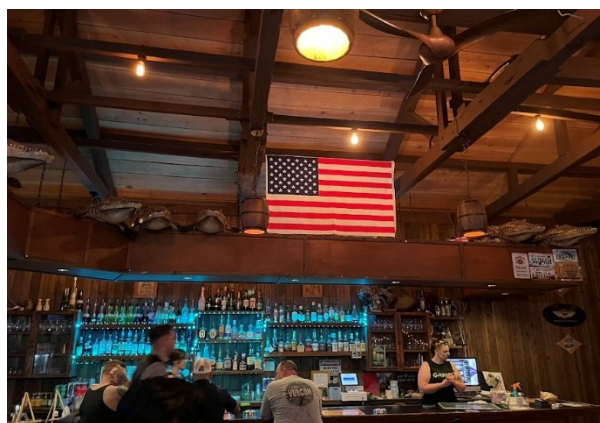
## (6) 沖縄市 Sports x Music x MICE コンソーシアム 沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティ&コザ音街探訪

### ■当日の様子

#### ◆コザタウンの散策



#### ◆アメリカンバー・GATOROS



#### ◆沖縄ライブハウス・CANONCLUB



## (7) 宇都宮MICEネットワーク

### 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

#### 実施概要

- 名称 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業
- 日時 2025年12月1日(月)～12月3日(水)
- 地域 栃木県宇都宮市内
- 会場 宇都宮二荒山神社
- 実施者 宇都宮MICEネットワーク
- 連携先 国際会議受入環境向上部会  
宇都宮観光推進委員会  
宇都宮大学国際学部
- 実施内容 「18th International Conference on Sensing Technology [ICST2025(<http://icst.in/icst2025/>)]」を本実証事業のフィールドとし、プレ・ポストコンベンションを含めた宇都宮市における国際会議の受け入れ体制構築を図る取組を実施する。  
本実証において構築した各種コンテンツやサービスについては、実証終了後も宇都宮市のMICE向けコンテンツとして継続し、宇都宮市への国際会議誘致促進を図る。

## (7) 宇都宮MICEネットワーク

### 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### 会期スケジュール

12月1日(月)	12月2日(火)	12月3日(水)
9時～17時 会議1日目	9時～17時 会議2日目	9時～17時 会議3日目
18時～20時 ナイトホッピングツアー	17時30分～19時 二荒山神社を活用したアトラクション	
	19時30分～ 懇親会(近隣ホテル)	

##### アトラクションタイムスケジュール

時間	内容		備考
場所	神楽殿 (舞台)	神楽殿周辺 境内ブース	
午後	リハーサル		各30分程度
午後	運営者でご祈祷		約15分程度
17:00 ～17:30	学会会場(栃木県総合文化センター)から参加者誘導(学生ボランティア)		約30分程度
17:35 ～17:45	開会セレモニー(開会宣言)		学会挨拶 事務局挨拶
17:45 ～18:10	忍者ショー	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽飲食出店</li> <li>折り紙体験</li> </ul>	アトラクション提供時間
18:10 ～18:20	ジャズ演奏 スタンバイ	写真撮影 ブース準備	
18:20 ～18:55	ジャズ演奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>手裏剣, 刀体験</li> <li>軽飲食出店</li> <li>折り紙体験</li> <li>本殿見学ツアー</li> </ul>	

# 実施事業内容

## (7) 宇都宮MICEネットワーク

### 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

#### ■ プログラム

##### ◆ 概要(詳細)

- 神楽殿を舞台として使用するアトラクションは、「忍者ショー」、「ジャズ演奏」の2つを実施
  - ▶ 神楽殿周辺のアトラクションとして、「手裏剣投げ体験」、「刀体験」、「忍者との記念撮影」の3つを実施
- 撮影用看板やショー、その他アトラクションに必要な照明や音響はアトラクション業務受託者が準備
- その他のエリアとして、「軽飲食配布ブース」、「折り紙体験ブース」、「フォトスポットの設置」、「本殿見学ツアー」の4つを実施
- 各ブースにおいて、日本らしさや栃木県・宇都宮市らしさを感じられる体験や装飾を用意
- 若山農場の竹灯りや竹のアーチ、大谷石の石灯りを写真スポットや参拝道沿いに設置。本市の歴史・文化を活用した幻想的な空間を演出(竹灯り:フォトスポットにアーチ・参道に約70個灯り設置・石灯り:フォトスポットに2個設置)
- 地元大学の学生ボランティアによる運営補助や参加者へのアンケートを実施
- 寒さ対策として、使い捨てカイロやストーブを配布・設置



宇都宮二荒山神社の神楽は江戸時代を起源としており、現在も1月、5月、9月の年3回、岩戸の舞や稲荷の舞などの演目が奉納されている。



## (7) 宇都宮MICEネットワーク

### 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

#### ■ 当日の様子



# 実施事業内容

## (7) 宇都宮MICEネットワーク

### 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

#### ■飲食店等の国際MICE受入環境整備

##### 実証目的

宇都宮市内に数多くある飲食店のうち、**MICE参加者に対して「安全・安心」にご紹介できる店舗を発掘・リスト化**するとともに、当該店舗に対して外国人受入環境整備を支援することで、MICE参加者の満足度向上と市内周遊の促進を図る。

##### 実証概要結果

本実証では上記の目的達成に、MICE参加者からのニーズの大きい「居酒屋」を中心とした認証店「SMILE MICE SHOP」のモデル店舗を構築（**初年度は20店舗**）。

**統一ブランドステッカーの掲示や外国人**

**対応マニュアル・指差しシート整備等の**

**外国人受入環境を整した。**



全体像	条件(共通)	カテゴリー	実施内容
MICE参加者を歓迎する店舗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇都宮MICEを理解すること</li> <li>・宇都宮MICEネットワーク会員の推薦を受けること</li> <li>・MICE SHOPの認定ステッカーを掲出すること</li> <li>・公式マップ等に掲載するための店舗情報を提供すること</li> <li>・店内に外国人向け接客マニュアルを常備すること</li> </ul>	飲み屋	今年度は20店舗のモデル店を構築
		高級レストラン	次年度以降、協議の上決定
		ランチ	次年度以降、協議の上決定
		お土産	次年度以降、協議の上決定

##### 期待される効果

- ・ 国際会議をはじめとするMICE参加者に紹介できる店舗情報が整うことで、街中への周遊促進が期待される。
- ・ これまでインバウンドとの接点が少なかった宇都宮市内の飲食店において、**外国人来訪者を受け入れる機運が醸成**される。
- ・ また、今回の実証を通して構築した「SMILE MICE SHOP」の枠組みは次年度以降も継続するとともに、飲食店以外の店舗への横展開を図っていく。

## (7) 宇都宮MICEネットワーク

### 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

#### ■MICE都市としてのプロモーション強化

##### MICE参加者向けのPR動画作成について

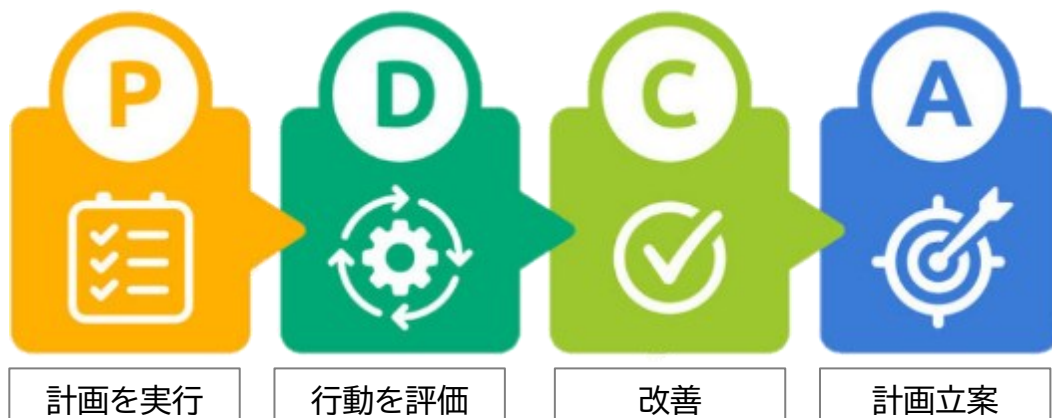
- 今回の実証事業の中でMICE参加者がコンテンツを楽しんでいる様子を撮影し、今後の誘致活動において、宇都宮でMICEを開催した際の実例をPRするプロモーション動画を制作。
- これまで、MICE参加者からの声として、繁華街までの行き方が分からないといった意見が多かったことから、県内外・海外から宇都宮へ来訪するMICE参加者に向けて、イベントの様子や、会場までの導線や周辺の利便情報を伝えるためのショート動画を制作。
- 短時間で必要情報を把握できるコンテンツを提供することで、参加者の移動ストレスを軽減し、滞在満足度と地域回遊を促進する。

##### データ活用と外部連携による分析体制構築

- タッチパネル式の多機能型デジタルサイネージを通じて、宇都宮グルメの好みを可視化。来訪者の関心の高いグルメを把握し、地元事業者に情報を還元。次年度以降も取得すべきデータを特定し、必要情報の共有方法(形式・頻度)を設計。採択事業者に限らず、関係事業者へのヒアリングを重ねて検討する。

##### MICE都市・宇都宮の実現に向けて

スモールスタート→検証→改善のサイクルを回し、関係者の負担を最小化。持続可能な連携体制の構築により、事業設計の再現性と効果を高める。



## (7) 宇都宮MICEネットワーク

### 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

#### ■マーケティングリサーチの実践

名称:

宇都宮大学との共同によるマーケティングリサーチの実践

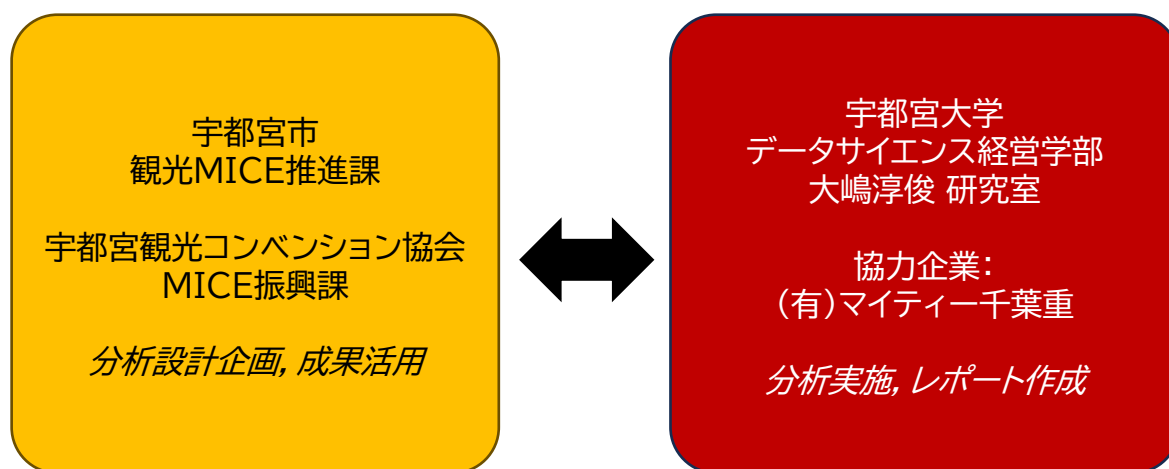
実証目的:

- 宇都宮市のMICEデスティネーションとしての認知・強み・弱みを公開データで可視化し、差別化可能性(大谷/食/ナイトタイム等)と、今後のデータ利活用の方向性を探る。
- 実装:分析レポート(Looker Studio等での可視化)※参照:付属資料\_観光データ分析レポート

実証概要:

- 1) 観光データ分析: オンライン上に存在する口コミ情報等のデータを活用し、国際会議等の誘致・受入に係る取組を効果的に強化していくための政策立案を図る。
- 2) 大学教育との連携推進: データサイエンス経営学部の講義を通じて、同分野における学生の意識・関心の現状把握と、リサーチ等での協力、将来的な観光デジタル人材育成の可能性を検討する。

実施体制:



分析設計:

スコープ: 海外インセンティブ、小～中規模の産業展示会、国際会議を主対象とする。

➤ 主要分析領域(3点セット)

- 市場・競合(名古屋・岡山)
- 認知・関心(Google検索キーワードの国別・競合比較 等)
- コンテンツ評価(OTA宿泊口コミ、Google Map口コミ 等)

➤ データソース:Google Map/主要OTA(Booking.com, Trip.com, Expedia)/Google検索関連データ

➤ AI活用:口コミのネガポジ分類、評価項目(清潔・サービス・立地・設備快適性)分類、要約、翻訳、検索意図分類 等

※分析は公開情報を対象とし、個人を特定する情報は扱わず、政策検討のための傾向把握(探索的分析)として実施した。

# 実施事業内容

## (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会 地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業

### 実施概要

- 名称                   ミーティング・インセンティブ誘致に向けたモデルイベント  
Kurashiki Meetings & Incentives Showcase
- 日時                   2025年12月10日(水)～2025年12月11日(木)
- 地域                   倉敷美観地区周辺及び玉島地域
- 会場                   語らい座大原本邸、大原美術館別館児島虎次郎記念館、有隣荘、  
倉敷美観地区一円各店舗、倉敷アイビースクエア、円通寺、  
旧柚木家住宅(西爽亭)
- 実施者               倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会
- 連携先               よしむ屋BASE
- 実施内容            新たに開発した次のMICEプログラムを実証するため、1泊2日のツアー  
形式でモデルイベントを実施。
  - ・ 大原ゆかりの3施設を回りながら日本における企業メセナの先駆、大原孫三郎をはじめとする大原家の“メセナ精神”に触れ、ビジネスにおける新たな気付きを得られるプログラム。
  - ・ 江戸期から明治期にかけて活躍した商船「北前船」が寄港し、瀬戸内屈指の港町として栄えた玉島の商人文化と老舗企業が多く残る玉島における、企業研修プログラム。

16:00～21:00	各種体験オープン
17:45～	会議参加者到着
18:45～	会場オープン
18:45～19:00	書道パフォーマンス
19:00～19:10	懇親会開会
19:45～	地元パティシエによるデザート
19:50～20:20	ミニ音楽花火
20:20～21:00	阿波おどり
21:10～	閉会・会議参加者移動

## (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会 地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ 語らい座大原本邸貸切ツアー

会場：語らい座大原本邸  
岡山県倉敷市中央1丁目2-1  
日程：令和7年12月10日(水)  
時間：16:30~17:30



内容：門利館長、藤谷副館長、水島研究員の解説を通じて、100年以上にわたり大原家が倉敷のまちに注いできた情熱や、その中心人物である大原孫三郎が支援した画家・児島虎次郎との関係性、そして倉敷の芸術文化の礎がどのように築かれてきたかを紹介。あわせて、孫三郎の志を受け継いだ大原總一郎の取り組みにも触れ、地域への文化的投資が、後の企業メセナへとつながる先駆的かつ壮大な功績であることを、具体的なエピソードを交えて解説。日本の地方都市において、世界水準の文化事業がどのように展開され、未来に寄与しているのか、その背景を明らかにする。

運営：16:30~17:00 導入 館長のお迎えの後、館内2グループ交代制で実施

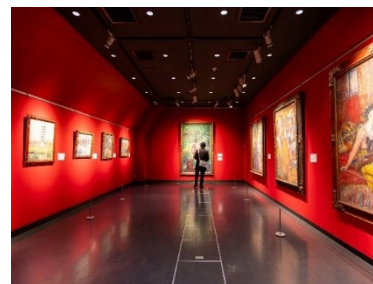
- 土間のキューブツリーにて大原家のかつての姿に触れる
- ブックカフェスペースにて大原家によるメセナの本質に触れる

17:00~17:30 館内自由散策

- ブックカフェスペースにてウェルカムドリンクを提供
- 離れ座敷(思索の間)にて紅葉の中、静かな時間に触れる

#### ◆ 児島虎次郎記念館夜間特別鑑賞

会場：大原美術館別館児島虎次郎記念館  
岡山県倉敷市本町3-1  
日程：令和7年12月10日(水)  
時間：17:30~18:00



内容：美術館と位置づけ、児島虎次郎記念館を特別に貸し切り、芸術鑑賞をしていただく。施設エントランスでは児島虎次郎の孫にあたる塊太郎氏がゲストを出迎え特別感を演出。大原家と関わりの深い洋画家児島虎次郎の作品、収集品を大原家のメセナ活動の例として紹介し、各自館内を見学する。

運営：17:30~ 大原本邸からの移動・導入

- 徒歩移動時には提灯をお渡し夜の倉敷美観地区を楽しむ
- 児島塊太郎氏・大原芸術財団藤田氏による記念館・作品の紹介

導入後、館内自由見学(塊太郎氏による案内・解説)

- 1階 第1展示室(古代オリエントの美術品)
- 2階 第2、第3 展示室(児島虎次郎の作品)

## (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会 地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業

### ■ プログラム

#### ◆ 有隣荘ユニークベニューイベント

会場：有隣荘

岡山県倉敷市中央1-3-18

日程：令和7年12月10日(水)

時間：18:00～19:20



内容：一般非公開であり、かつて国内外の賓客を迎えた「有隣荘」を舞台に、大原家が倉敷に遺した文化と未来を拓いた軌跡を、原家当主をホストに対談形式で語られる物語に合わせて、選び抜かれた料理で表現する質の高い美食体験。各専門家とトークセッションを繰り広げながら児島虎次郎・大原美術館(モネ)・カラヤン(総一郎が愛した音楽)に因んだ料理を展開。

運営：

18:00～ フルート演奏とともに開場・歓談

18:20～ トークセッション第一幕 大原孫三郎と児島虎次郎

18:30～ トークセッション第二幕 大原美術館の誕生

18:40～ トークセッション第三幕 総一郎の音楽愛

19:00～ 原氏による総括

ディナー：大原家が倉敷に遺した文化と未来を拓いた軌跡を、日本初の民間天文台をつくった原家の当主をホストに対談形式で語られる物語に合わせて提供。

#### ◆ 倉敷はしご酒(バーホッピングプログラム)

会場：倉敷美観地区一円各店舗

倉敷アイビースクエア

日程：令和7年12月10日(水)

時間：19:30～21:40(自由解散)



内容：有隣荘でのレセプションの後、倉敷の夜を堪能するプログラム。「倉敷に出会える」をテーマに、1軒目と2軒目で嗜好を変えたお店を回るルートを作成。各グループに別れ、倉敷の夜の街へ繰り出す。訪問先は、地元食材を使用するなど地域色の強い店舗を選定。参加者のアテンドは、地元の名士たち。各店舗には、地域事業者を配置し、地元民のように飲食体験ができる倉敷ならではのバーホッピングを開発。2軒店舗を楽しんだ後は宿泊先の倉敷アイビースクエアにあるバーにて合流する。(参加者には倉敷ならではの草のコースターを配布。)

運営：

19:30～20:20 1件目 地元の名士がアテンド

20:30～21:20 2件目 民藝、デニム事業者などを各店に配置

21:30～ 3件目 倉敷アイビースクエア パブ赤煉瓦にて全チーム再集合  
本日の振り返りの後、自由解散。倉敷アイビースクエア泊

## (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会 地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業

### ■ プログラム

#### ◆ZENプログラム

会場：円通寺  
岡山県倉敷市玉島柏島451  
日程：令和7年12月11日(木)  
時間：9:00～10:00



内容：良寛和尚ゆかりの円通寺での、日本の茶文化と密接な関係にある「禅」の精神に触れるビジネスエリート向けプログラム。この玉島ならではの禅寺で、現在も世界中から弟子を受け入れている鈴木老師のもと、実際に坐禅と法話を体験。良寛が12年間向き合い続けた「心を無にする時間」を、現代に生きる禅の教えとして体感できる特別なプログラム。

運営：

9:10～ 鈴木住職と仁保元住職の紹介・解説・移動  
9:20～9:55 座禅体験・法話

#### ◆OMOTENASHIプログラム

会場：旧柚木家住宅(西爽亭)  
岡山県倉敷市玉島3丁目8-25  
日程：令和7年12月11日(木)  
時間：10:15～12:55



内容：玉島には、商人の商談時の接待から発展した茶の湯文化が息づいており、この歴史的背景をもとに、ビジネスパートナーをもてなす茶席のプロデュースを課題としたチームビルディングプログラム。

運営：

10:20～10:35 講師の器楽堂氏と原氏による玉島と茶の湯文化の紹介・茶席に必要な茶会セットの準備  
10:35～10:45 茶会のデモンストレーション  
10:45～11:15 2チーム毎に「もてなす側」「もてなされる側」に分かれる  
11:15～11:40 OMOTENASHI茶会  
11:40～11:45 休憩・リセット  
11:45～12:35 もてなす側ともてなされる側を入れ替えて2回目の茶会  
12:35～12:55 振り返り・ランチ会場へ

ランチ：

港町玉島が一望できる庭園旅館備後屋でのランチ  
プログラムの振り返りとともに、器楽堂氏による  
サプライズお点前を披露

# 実施事業内容

## (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会 地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業

### ■ 当日の様子

#### ◆モデルイベント参加者到着



#### ◆語らい座 大原本邸ツアー



#### ◆大原本邸～児島虎次郎記念館

#### ◆児島虎次郎記念館夜間特別鑑賞



### ■ 倉敷はしご酒(バーホッピング)

#### ◆有隣荘パーティ



#### ◆倉敷はしご酒(バーホッピング)



## (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会 地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業

### ■当日の様子

#### ◆円通寺「ZEN」プログラム



#### ◆西爽亭「OMOTENASHI」プログラム



#### ◆備後屋ランチ



## (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN

### 実施概要

- 名称 MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN
- 日時 2026年1月13日(火)～15日(木)
- 地域 兵庫県神戸市
- 会場 フェリシモ、神戸どうぶつ王国、boh boh KOBE、  
AQUARIUM × ART átoa、風見鶏の館×神戸ポートピアホテル
- 実施者 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム
- 連携先 一般財団法人 神戸観光局 神戸コンベンションビューロー  
株式会社 アクアメント  
株式会社 どうぶつ王国  
早駒運輸 株式会社  
株式会社 フェリシモ  
株式会社 神戸ポートピアホテル  
株式会社 ユニトラベル  
株式会社 地域創生Coデザイン研究所  
株式会社 BUZZPORT
- 実施内容
  - 1)マーケティング調査分析
  - 2)マッチングプラットフォーム開発
  - 3)AIガイドシステム
  - 4)ユニークバニユー開発
    - ・ 海の記憶を観て未来を学ぶイマーシブ・ナイト
    - ・ 夜の動物園で開かれる野生への扉
    - ・ 港町で愉しむテロワール&ウェルネスクルーズ
    - ・ 神戸港を一望するランチパーティー
    - ・ 異人館で味わう20世紀初頭の朝食
  - 5)モニターツアー
    - ・ 2026年1月13日(火)～15日(木)
  - 6)タリフ作成
  - 7)動画作成
  - 8)アンケート調査分析
  - 9)継続的マーケティング計画

## (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ユニークメニュー①:神戸港を一望するランチパーティー フェリシモ

##### 実施概要



## (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN

### ■ プログラム・当日スケジュール

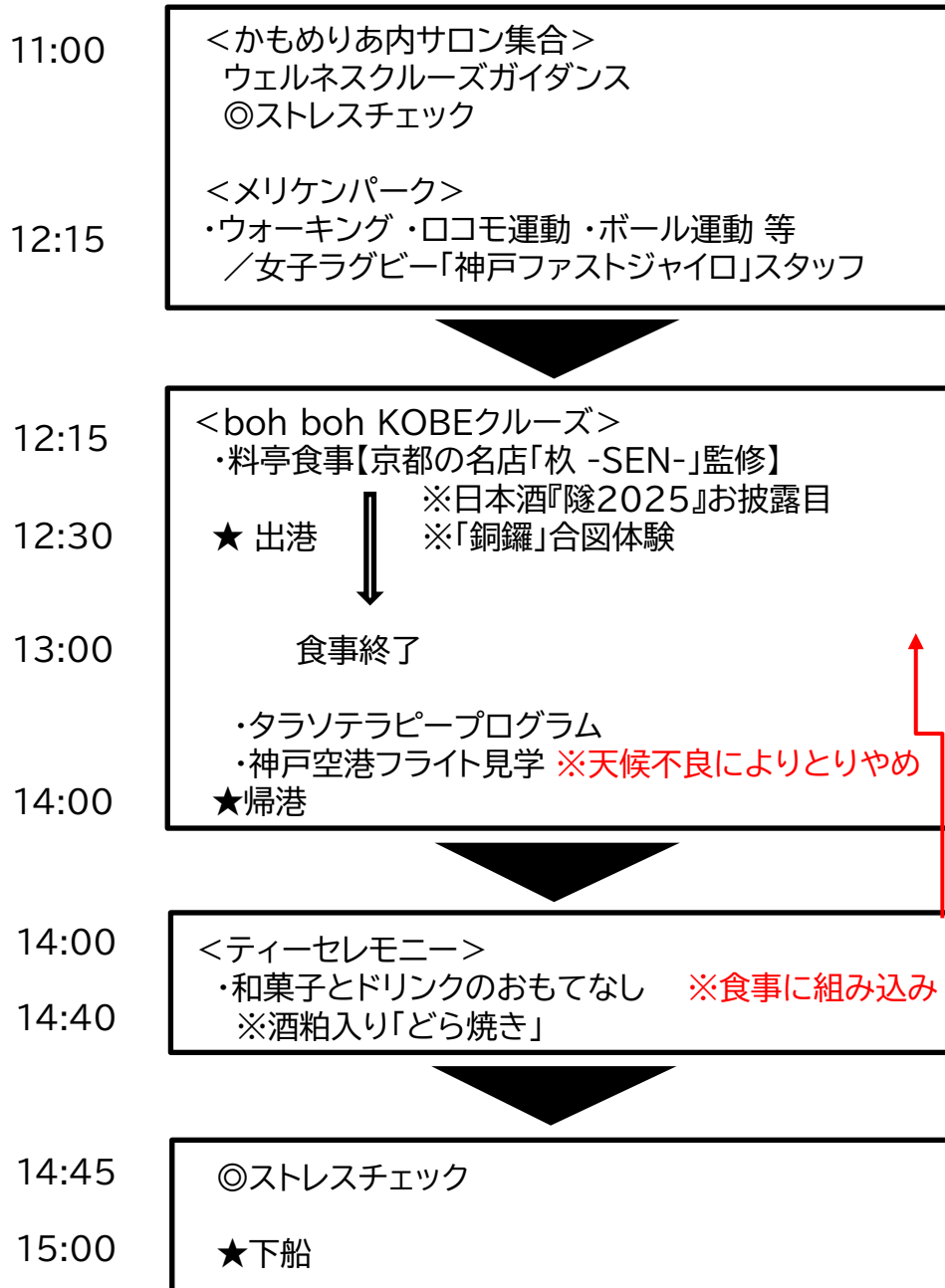
#### ◆ユニークベニュー②:夜の動物園で開かれる野生への扉 神戸どうぶつ王国



## (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ユニークバニュー③: 港町で愉しむテロワール & ウェルネスクルーズ boh boh KOBE



## (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN

### ■ プログラム・当日スケジュール

◆ユニークベニュー④: 海の記憶を観て未来を学ぶイマーシブ・ナイト AQUARIUM × ART átoa  
実施計画

17:30 会場準備

18:00 受付

18:10 <淡路人形浄瑠璃 meets atoa>

18:40 和と灯の間「MIYABI」を舞台に国指定重要無形民俗文化財。  
★インバウンドM&I向けカスタマイズプラン造成

18:40 <レクチャー>

18:55 探究の室「FOYER」でアートチャッターを利用した海洋生物や環境に関するDX型レクチャー。

18:55 <イマーシブ体験>

19:15 3階フロア●MIYABI ●PLANET ●GALLERY  
の没入型見学体験 ※ガイド付き

19:25 <ディナー>

20:10 大小の水槽が並ぶ2階「MARINE NOTE」で地産地消食材にこだわったSDGs志向の立食ビュッフェ形式夕食会

20:10  
20:30

4階自由見学

## (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN

### ■ プログラム・当日スケジュール

◆ユニークメニュー⑤:風見鶏の館 1909 モーニング― 異人館で味わうドイツ朝食 ―  
実施計画



## (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム MUSEUM FICATION KOBE/JAPAN

### ■ 当日の様子

◆オリエンテーションとワインの飲み比べ



◆松花堂弁当ランチとシェフのレクチャー



◆社会文化活動に関するレクチャー



◆チョコレートミュージアム貸切ガイドツアー



◆ウェルカムアニマル&ドリンク



◆オリエンテーショントーク



◆ディナーパーティー



### ■ 当日の様子

#### ◆ウェルネスプログラム



#### ◆タラソテラピー



#### ◆海洋生物や環境に関するレクチャー



#### ◆異人館歴史解説



#### ◆料亭食事 ランチクルーズ



#### ◆淡路人形座「戎舞」上演



#### ◆立食ビュッフェ



#### ◆往時のドイツ人朝食再現



## (10) 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会

### 岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業

#### 実施概要

- 名称 岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業  
MI向け体験会(ファミツアー)の開催
- 日時 2026年1月22日(木)～23日
- 地域 岐阜県岐阜市
- 会場 長良川うかいミュージアムその他
- 実施者 (公益)岐阜観光コンベンション協会
- 連携先 JTB岐阜支店
- 実施内容 2日間のファミツアーの中の2日目の「長良川うかいミュージアム」(UV)でのランチ・レセプションにて、和体感 演芸×園芸アート『WARTSHOP』アトラクションを披露した。和太鼓の「動の美」と侘び寂びの心を映し出す盆栽の「静の美」の伝統が交わり、命を終えた盆栽が和太鼓の鼓動に呼応し、新たな命を宿した。力強い和太鼓の響きの中、枯れていた盆栽の幹が、その場で再生盆栽アートへ昇華していくような唯一無二の空間を五感で体感いただけるライブパフォーマンスを展開した。

## (10) 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会

### 岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆ステージプログラム詳細

和体感 演芸×園芸アート『WARTSHOP』

日程： 1月23日(金)

時間： 14:00～14:30

出演： WARTSHOP

内容： 和太鼓演芸



##### 再生盆栽アート

日程： 1月23日(金)

時間： 14:00～14:30

出演： WARTSHOP

内容： 園芸アート



#### 【ステージプログラム】(コンテンツ)

- 1) 会場の空間を彩る“再生盆栽アート”による装飾演出
- 2) オープニングを飾る“和太鼓”による開演の合図
- 3) “和太鼓×再生盆栽アート”の競演パフォーマンス
- 4) ご希望に応じて、参加型のワークショップ体験も可能

#### 【必要機材・備品】

- ◇パフォーマンス台
- ◇長テーブル
- ◇スクリーン歯科字ク(有線)
- ◇プロジェクター
- ◇パーテーション
- ◇喫茶設備(ドリンクコーナー)
- ◇テーブルクロス

## (10) 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会

### 岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆ 体験プログラム詳細

味噌だまり蔵元「芋慶」味噌作り体験プログラム

日程： 1月22日(木)13:40～15:00

時間： 14:00～14:30

内容： 味噌汁(豆味噌作り)

参加ルール： 発酵の神秘に触れる！「本格みそ玉作り体験」

- ①自己紹介～味噌のお話し～
- ②工場見学(味噌の製造方法の説明)
- ③みそ玉作り体験
- ④売店へご案内

#### みそ汁作り体験の流れ

1



自己紹介  
味噌のお話し

まずは、芋慶についてと味噌に関する簡単なお話をさせていただきます。

2



工場見学

味噌の製造方法を説明しながら、実際に2メートル以上の高さがある木桶をご覧いただけます。

3



みそ汁作り  
体験

キッチンでみそ玉作りを体験していただきます。完成したら、実際に試飲もしていただけます。

4



売店へ

工場から歩いて店舗に向かいます。様々な味噌や醤油、その他関連商品がございます。

## (10) 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会

### 岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業

#### ■ プログラム・当日スケジュール

##### ◆メニュー開発詳細

日程： 1月22日(木)

時間： 18:00~19:30

場所： 金華山山頂『信長テラス』

提供方法： 飛騨牛ディナー

コンセプト：

金華山山頂での夜景観賞(岐阜城NIGHT VIEW)の後、山頂レストラン(信長テラス)にて、宝石箱のような岐阜市街地の圧巻の夜景を眼下に臨みながら、岐阜ならではの飛騨牛をメインとした「特盛飛騨牛！焼肉重」を参加者にご賞味頂いた。



## (10) 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会

### 岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業

#### ■ 当日の様子

◆味噌だまり蔵元「芋慶」(発酵ツーリズム体験)



◆金華山ロープウェー 搭乗ゲート



◆「ぎふ灯り物語2026」(岐阜公園)にて



◆福田刃物工業「KISEKI:ツアー」



◆レセプション@「信長テラス」



◆レセプション

@「長良川うかいミュージアム」(四阿)



## (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project MINATOTIME Elegant Encounters in Yamashita

### 山下エリアを舞台にした、横浜流ナイトレセプション

- 日時 2026年1月28日(水)
- 地域 神奈川県横浜市
- 会場 大さん橋ホール
- 実施者 YOKOHAMA MICE Innovation Project
- 連携先 横浜DMC(YDMS株式会社)
- 実施内容 本事業では、山下エリアに点在する多様な地域資源を活用し、分散型・回遊型のMICEプログラムを実施した。大さん橋でのウェルカムレセプションを起点に、貸切路線バスを活用することで、参加者を各会場へ円滑に誘導し、エリア全体を一体的に体験できる導線を構築した。ワーフハウスでは、横浜発の新たなシルクファッション「濱MEISEN」によるダンスパフォーマンスや横浜芸者による「お座敷遊び」を組み合わせた特別イベントを実施し、横浜ならではの文化のおもてなしを提供した。マリインタワーでは、横浜シスターズのパフォーマンスに加え、1970年代のディスコブームの中で親しまれた横浜独自のダンス「濱チャチャ」を取り入れた「濱チャチャナイト」を開催し、音楽と夜景が融合した象徴的な演出を行った。さらに、横浜人形の家で乙女文楽の公演を実施し、横浜の都市的景観と日本の伝統芸能が交差する独自性の高い文化体験を創出した。プログラムの締めくくりとして、日本JAZZ発祥の地である横浜の魅力を体感していただくため、シーバスによる港内クルーズとカクテルパーティーを実施し、海上から横浜の夜景を楽しむ特別な体験を提供した。これら一連の取り組みにより、参加者が山下エリア全体を回遊しながら横浜の多様な魅力を体感できる、満足度の高いMICEプログラムを実現した。

## (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project MINATOTIME Elegant Encounters in Yamashita①

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ステージプログラム:

##### 横浜芸者 濱自慢

日程: 1月28日(水)

時間: 16:40~17:00

出演: シルクパフォーマー/横浜芸者

会場: 大さん橋ホール

内容: 本プログラムでは、「シルクの街・横浜」を象徴する文化資源をテーマにオリジナルパフォーマンスを実施した。まず、シルクパフォーマーによる「絹龍舞事始め」を上演。蚕から糸が生まれ、美しい絹へと変化していく過程をダンスで表現し、横浜の近代化を支えたシルク産業の歴史を体感的に伝えた。続いて、横浜スカーフ(シルク)と横浜芸者の名曲「濱自慢」を融合させた特別演目を披露。伝統と現代的演出を組み合わせ、横浜が育ててきたシルク文化と芸能文化を一体的に表現した。

#### THE WHARF HOUSE YAMASHITA GeishaBeer Party

日程: 1月28日(水)

時間: 第1回18:05~18:25/第2回19:00~19:20

出演: 濱MEISEN+横浜芸者

会場: ワーフハウス

内容: 横濱芸者の新下部組織「濱MEISEN」が発デビュー! 濱自慢の現代version(編曲・振付中を初披露。その後は横浜芸者とお座敷遊びをお楽しみください!

濱MEISEN...横浜から新たな着物ファッションとして世界へ向け発信する「ハイカラ銘仙柄」の衣装をまとった次世代ユニット

#### 横濱シスターズライブ&70年代ディスコ「濱チャチャナイト」

日程: 1月28日(水)

時間: 第1回18:05~18:25/第2回19:05~19:25

出演: 横濱シスターズ&濱チャチャ

会場: 横浜マリントワー

内容: 1970年代のディスコブームの中で横浜において人気を博したダンス「濱チャチャ(ハマチャチャ)」を、フラッシュモブ形式で実施した。横浜発のボーカルユニット「横濱シスターズ」との共演により、マリントワーを舞台にライブとダンスを融合させたプログラムを展開し、横浜らしい音楽文化の魅力を発信した。

## (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project MINATOTIME Elegant Encounters in Yamashita

### ■ プログラム・当日スケジュール

#### ◆ ステージプログラム:

横浜人形の家 赤い靴劇場での日本伝統芸能「乙女文楽 三番曳」観賞

日程: 1月28日(水)

時間: 第1回18:50~19:10/第2回19:40~20:00

出演: 財団法人現代人形劇センター

会場: 横浜人形の家

内容: 演目:三番曳の舞(五穀豊穡を寿ぐといわれ、縁起の良い演目である。)今回は、人形専門の展示施設として100か国以上、1万点以上の人形を収蔵する施設であり、人形及びその資料類を通じて、世界の民俗・風習・歴史・文化等に触れる機会を利用者に提供できる貴重な施設となっている「横浜人形の家」の人形劇用に作られた「赤い靴劇場」にて現代人形劇センターの協力を得て「乙女文楽 三番曳」をご披露する

SEABASS ZERO – 横浜夜景と本格JAZZライブを楽しむ横浜港クルーズ

日程: 1月28日(水)

時間: 第1回 19:00~19:30/第2回 20:00~20:30

出演: 宮脇氏(クラリネット)

松岡杏奈(ピアノ)

遠藤定(ベース)

会場: シーバス(山下公園乗船)

内容: 横浜の海風と移り変わる夜景を背景に、本格ジャズの生演奏を楽しむナイトクルーズを実施した。山下公園を起点とし、港町・横浜ならではの音楽体験を創出することで、夜間観光コンテンツとしての魅力向上を図った。

## (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project MINATOTIME Elegant Encounters in Yamashita①

### ■ 当日の様子

#### ◆大さん橋レセプションの様子



◆THE WHARF HOUSE YAMASHITA KOEN



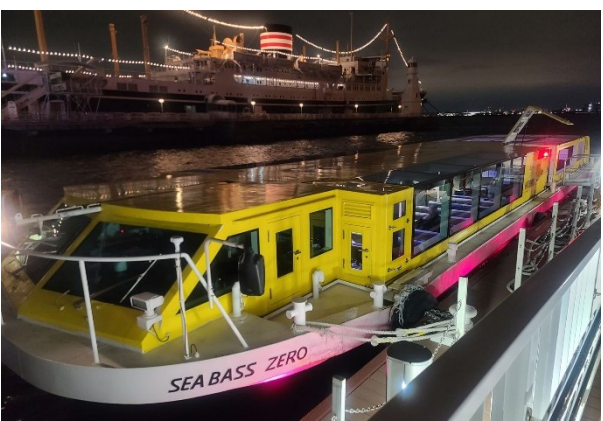
◆横浜マリントワー



◆横浜人形の家



◆シーバスゼロ



## (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project YOKOHAMA BEAUTY RENAISSANCE

### 実施概要

- 名称 YOKOHAMA BEAUTY RENAISSANCE  
～横浜の美が紡ぐウェルネスパーティープログラム～
- 日時 2026年2月6日(金)
- 地域 神奈川県横浜市
- 会場 Shiseido Beauty Park
- 実施者 YOKOHAMA MICE Innovation Project
- 連携先 横浜DMC(YDMS株式会社)
- 実施内容 横浜は、日本の鎖国体制を終わらせ、最初に世界へ開かれた港町として発展してきた都市である。開港以降、貿易や外国文化の流入を通じて、和と洋が自然に融合する独自の美意識と都市文化を形成してきた。本プログラムは、こうした横浜固有の歴史的・文化的資源を基盤とし、資生堂ビューティーパークが備える先進的な映像・空間演出機能を最大限に活用することで、「横浜の美」を多角的に体験できるウェルネスパーティープログラムとして構築したものである。会場の既存設備であるCrystal LEDによる高精細映像を活用し、日本神話を題材とした神楽の奉納舞をはじめ、横浜芸者による特別演目、書道家によるライブアートパフォーマンス、ウォーキング講師による美ウォーキング講座を実施した。さらに、横浜の歴史的産業であるシルク文化の展示や、横浜産食材を活用したウェルネス志向の料理提供を組み合わせ、芸能・産業・食文化を横断的に体験できる構成とした。これにより、横浜の文化的奥行きや都市のストーリー性を、「視覚」「聴覚」「味覚」「身体所作」といった複数の感覚を通じて体感できる空間を創出し、参加者に対して横浜の新たな都市価値を印象づける特別な夜を実現した。

## (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project YOKOHAMA BEAUTY RENAISSANCE

### ■プログラム・当日スケジュール

#### ◆ステージプログラム詳細

オープニング:「日本の美、横浜の美」

日程: 2026年2月6日(金)

時間: 17:05~17:30

出演: 書道家 栗津紅花/加藤社中

内容: オープニングでは、加藤社中による演舞を実施し、日本神話に登場するアメノウズメノミコトを題材に「日本の美」を表現した。続いて、書道家・栗津紅花氏による書道パフォーマンスを展開。Crystal LEDを背景に、資生堂のブランドカラーである赤・白を基調とした演出や、日本の四季(冬)をテーマとした映像を活用し、伝統芸能と先進的映像技術を融合させた空間演出を実施した。

フィナーレ:横浜芸者による横浜美の表現と獅子舞&大黒天

日程: 2026年2月6日(金)

時間: 18:40~18:56

出演: 横浜芸者&加藤社中

内容: 関東大震災からの復興を願い原三溪が作曲した「濱自慢」を披露した。横浜の歴史的背景を踏まえた演目として上演し、地域の記憶と文化の継承を表現した。フィナーレでは、サプライズ演出として獅子舞および大黒天が登場し、会場全体で祝祭感を共有する形で締めくくった。

#### ◆体験プログラム詳細

①書道体験 By栗津紅花 筆の美 GracefulCalligraphy

時間: 17:35~18:40

内容: 美文字ワークショップ

体験プログラム詳細内容:

本ワークショップでは、書道家・栗津紅花氏による「美文字」に特化した体験型プログラムを実施した。正しい姿勢や筆の角度、運筆の基本を丁寧に解説し、初心者でも美しい文字を書けるよう指導を行った。当日は個別添削を通じて参加者の課題をその場で改善し、日本の美意識に触れながら作品を完成させる機会を提供した。海外ゲストにとっても、日本文化への理解を深める体験型コンテンツとして高い評価を得た。

②神楽体験 By加藤俊彦 造形の美 Beauty of form

時間: 17:35~18:40

内容: 日本の造形美を知る神楽師加藤俊彦による神楽紹介・体験コーナー

体験プログラム詳細内容:

本コーナーでは、日本固有の伝統芸能である「神楽」の魅力を、参加者が“見て・触れて・着て・撮る”体験を通して深く味わえる構成とする。神楽師 加藤俊彦と社中が実際に使用する本物の神楽面・衣装を展示し、その歴史的背景と文化的意味をレクチャーしながら体験を提供する特別プログラム。

## (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project YOKOHAMA BEAUTY RENAISSANCE

### ■プログラム・当日スケジュール

#### ◆体験プログラム詳細

##### ③シルクスカーフ講座 By MICHIO INABA 纏う美 Silk Styling Art

時間： 17:35～18:40

内容： 横浜伝統産業であるシルクの美しい巻き方を学ぶ

#### 体験プログラム詳細内容：

横浜は開港以来、日本の生糸輸出の中心地として発展し、「横浜シルクロード」と称される国際的なシルク貿易の拠点として日本の近代化を支えてきた。本講座では、その歴史的背景を紹介するとともに、テキスタイルアーティストMICHIO INABAによるシルクスカーフやチーフを活用し、素材の艶やドレープの美しさを引き出す着こなしを体験するプログラムを実施した。参加者は、シルクを“身にまとうアート”として体感し、横浜のシルク文化の価値を実践的に学ぶ機会となった。

##### ④ウォーキングプログラム By石川絵里 歩の美 Elegant Walking Method

時間： 17:35～18:40

内容： 最後の一步まで美しく。階段が舞台になる、特別なウォーク体験

#### 体験プログラム詳細内容：

本講座では、ウォーキングインストラクター石川氏が講師を務め、日常・ビジネス・イベント等あらゆる場面で印象を高める所作をテーマに、姿勢・歩き方・立ち居振る舞いの指導を実施した。美しく歩くことを通じて自己表現力を高める体験型プログラムとして展開した。また、テキスタイルアーティストMICHIO INABA氏との連携により、シルクの纏い方とウォーキングを融合させた「Silk & Walk」を実施。レッスンの締めくくりには、資生堂ビューティーパークの象徴的な階段を背景に記念撮影を行い、非日常性と満足度の高い体験を創出した。

##### ⑤ 所作講座(横浜芸者)「所作の美 — The Art of Refined Movements」

時間： 17:35～18:40

内容： 姿勢と立ち方→歩き方→お辞儀の所作→扇の扱いなど

#### 体験プログラム詳細内容：

横浜芸者は、開港期に外国人対応を担う存在として誕生し、和洋折衷の独自文化を継承してきた。本講座では、横浜芸者が大切にしている「美しい所作」を体験型で紹介した。姿勢、歩き方、お辞儀、扇子の扱いといった基本動作を通じて、所作に込められた日本の美意識や相手への敬意の表現方法を解説。短時間ながら、横浜芸者が体現する品格としなやかな魅力を実感できるプログラムとして実施した。

■ 当日の様子



## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム

### 実施概要

- 名称 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会
- 日時 2026年2月7日(日)～2月16日(月)
- 地域 福岡県、長崎県、鹿児島県
- 会場 各地
- 実施者 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会
- 連携先 福岡市、福岡観光コンベンションビューロー、福岡市博物館  
長崎市、出水市、鹿児島市、鹿児島県鹿児島市、出水市、鹿児島市、  
福岡県八女市、FM八女、福岡県うきは市
- 実施内容
  - ①スタディツアー Spirit of Fukuoka  
2026年2月11日(水) 17:30～19:45
  - ②ポスト・プログラム「NAGASAKI STORIES」  
2026年2月13日(金) 15:30～21:00
  - ③プレ・プログラムB  
2026年2月7日(土) 9:00～18:00
  - ④プレ・プログラムB Living with Volcano and Nature  
2026年2月8日(日) 8時30分～18時
  - ⑤ポスト・プログラム Bコース Explore Hidden Gems in Kyushu1  
2026年2月15日(日) 9:00～18:00
  - ⑥ポスト・プログラム Bコース  
Explore Hidden Gems in Kyushu2  
2026年2月16日(月)

## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ①

### ① スタディツアー Spirit of Fukuoka

- 日時 2026年2月11日(水) 17:30~19:45
- 地域 福岡県福岡市
- 会場 福岡市博物館
- 実施者 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会
- 連携先 福岡市、福岡観光コンベンションビューロー、福岡市博物館
- 実施内容 2月11日、コンベンション参加者が全員参加するスタディー・ツアーを行い、終了後、福岡市博物館に集合。閉館後の福岡市博物館を舞台に行うプログラムである。17時30分の閉館後に参加者が入場。常設展を福岡おもてなしサポーター(福岡観光コンベンションビューロー管理、育成)の定点ガイドの案内によりじっくり見学をし、18時から1階エントランスホールにて、宮崎県・高原町 国指定重要無形民俗文化財であるオープニングパフォーマンス「高原の神舞」、立食で福岡らしい料理とともに歓談。その後博多祇園山笠振興会による「博多祝い唄」(祝い目出度)披露の後、博多手一本で締め、ドローンとスチールによる記念写真を撮影。

#### ■プログラム・当日スケジュール

- 17:30 WFTGA参加者入場開始、  
福岡おもてなしサポーターの定点ガイドによる2F常設展示見学
- 18:00 オープニングパフォーマンス「高原の神舞」(たかはるのかんめ)
- 18:15 主催者開会挨拶 福岡市博物館 中野館長
- 18:20 歓談(立食形式)
- 19:20 福岡タワースペシャルライトアップ紹介(映像あり)
- 19:23 博多祇園山笠映像
- 19:25 博多祇園山笠振興会「博多祝い唄」(祝い目出度)ご披露  
博多手一本
- 19:30 集合写真(ドローン撮影)
- 19:40 終了(西側出入り口から退場)

## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ①

### ■当日の様子

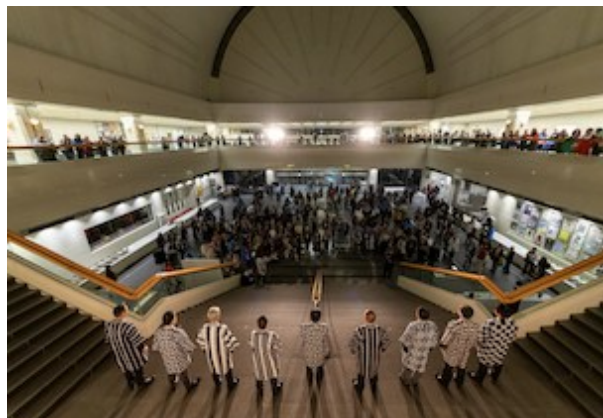
#### ◆福岡博物館



#### ◆博物館館長挨拶



#### ◆博多祇園山笠



#### ◆集合写真



#### ◆神舞でオープニング



#### ◆会場歓談



#### ◆福岡タワー特別仕様



### ② ポスト・プログラム「NAGASAKI STORIES」

■日時 2026年2月13日(金) 15:30～21:00

■地域 長崎県長崎市

■会場 長崎原爆資料館、ザグローバルビュー長崎

■実施者 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会

■連携先 長崎市

■実施内容  
 ポストプログラムA、Bをあわせた約400名が参加。  
 2月13日15時30分に到着後、長崎原爆資料館のホールにて、被爆者の英語による講話と資料館見学を行い、世界で唯一の被爆国である長崎の「平和を希求する想い」を体感する。その後、夜の交流会「Nagasaki Stories」で、長崎の多様な文化への理解を深めた。長崎大学の龍踊り部による長崎くんちの「龍踊り」で呼び込み、オランダ通詞による英語での「長崎はじめて物語」、長崎検番の演舞などを織り交ぜながら、長崎の真髄である和華蘭文化を紹介するオリジナルのエンターテインメントショーを展開した。  
 長崎市副市長、長崎県副知事、九州運輸局長が参加。長崎と世界との交流の歴史と平和と未来についての思いを伝えた。

#### ■プログラム・当日スケジュール

日付	時間		行程
10:00～12:00	閉会式		
Day1 2月13日 (金)	13:00	15:30	福岡 → 長崎 ポストAバス8台 ポストBバス3台
	15:40	17:30	被爆者講話(50分)長崎原爆資料館(60分)
	18:00		ザグローバルビュー長崎へ
	18:25	20:30	交流会 at ザグローバルビュー長崎

## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ②

### ■ 当日の様子

◆長崎大学龍踊り部による龍踊りでの呼び込み 出迎え



◆長崎はじめて物語 阿蘭陀通詞 乾杯へ



◆長崎検番の踊り 参加者を募っての体験



◆お見送り



## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ③

### ③ プレ・プログラムB

- 日時 2026年2月7日(土) 9:00~18:00
- 地域 鹿児島県出水市~鹿児島市
- 会場 各地
- 実施者 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会
- 連携先 出水市、鹿児島市
- 実施内容 WFTGA2026総会前のプレ・プログラムのBコースの2日目。138名が参加。世界でも有数のツルの越冬地で毎冬1万羽を超すツルが飛来し、特に絶滅危惧種のナベツルはここに世界中の90%が集まるという鹿児島県出水市を訪問。地元の人がツルを保護する取組、武家屋敷群での薩摩独自の防御システムと構造や、現在に活かされている状況を学んだ。  
鹿児島市内の世界文化遺産である仙巖園は、17時の閉園間近での到着になったため、18時まで開園をのばしてもらい、庭園の散策を行った。  
当初行程にもゆとりを持たせていたが、トイレ休憩などに時間がかかったことが要因と考えられる。

#### ■プログラム

##### 1) ツル観察センター

鹿児島県出水市は、世界でも有数のツルの越冬地。毎冬1万羽を超すツルが飛来し、特に絶滅危惧種のナベツルはここに世界中の90%が集まるという。

##### 2) 東干拓

東干拓では、早朝の餌やりを行うところで、フェンスなどがなく間近に観ることができた

##### 3) 出水武家屋敷群

薩摩藩独自の「外城」と呼ばれた地方の拠点となった、400年以上続く、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された武家屋敷群を訪問。下記の3つを核としてローカルガイドについて、ガイドが英訳する形ですすめた。

##### 4) 仙巖園(鹿児島市)

1658年に作られその様子を留める日本庭園仙巖園、そこに秘められるいろんな楽しむ仕掛けを発見しながら当時の人々の思いを体験する。世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」であり、日本初の工場群で「集成館事業」が行われた。

#### 【昼食 鶴丸会館(出水市)】

出水武家屋敷群に近く、移動に便利

出水市特産品協会により、出水市の特産品を館内で販売

#### 【鹿児島市の夕食】

フリータイムとし、JR九州アミュプラザ鹿児島で使える2500円の割引クーポンを配布。

## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ③

### ■ 当日の様子

#### ◆ ツル観察センター～東干拓



#### ◆ 出水武家屋敷群



#### ◆ 鶴丸会館



#### ◆ 仙巖園



## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ④

### ④ プレ・プログラムB Living with Volcano and Nature

■日時 2026年2月8日(日) 8時30分～18時

■地域 鹿児島県鹿児島市

■会場 鹿児島県鹿児島市・霧島市福山町

■実施者 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会

■連携先 鹿児島県鹿児島市

■実施内容 WFTGA2026総会の前に行うプレ・プログラムBコースの3日目。  
世界有数の活火山である桜島。噴火と成長の歴史に加え、桜島島内に3500人、フェリーで15分の鹿児島市に約60万人が暮らしているということに外国人旅行者は驚きと関心をもたれるところ。本ツアーでは、見学スポットを訪問するだけでなく、火山によってもたらされる恵みと共生を体感できる学びの旅となるよう、火山学者や桜島大根の農家、桜島の恵みを受けた黒酢工場、日本初のレストランを体験。  
当日は1年にあるかないかの鹿児島市で降雪があり、一部の区間にバスにタイヤにチェーンをつけての走行、着脱などを余儀なくされるなどの作業はあったが、鹿児島・桜島でしかできないExperienceができたと高評価のプログラムである。

#### ■プログラム

##### (1)桜島国際火山砂防センター

土石流災害や砂防、桜島の歴史や、過去の大噴火などについて知ることができる展示、土石流・火山の監視や、災害時の避難施設としての役割も兼ねている。NPOみんなの桜島の理事長で、火山学者の福島大輔氏から桜島の歴史と噴火と爆発の現状について話をききながら見学をすすめた。

##### (2)有機栽培の桜島大根農家 カフェしらはまの畑でティータイム

その大きさがギネス記録を持つ桜島大根。桜島大根・桜島小みかんをはじめとする有機無農薬野菜を育てる「ファームランド桜島」(カフェしらはま)の畑を訪問。

##### (3)湯之平展望所

桜島の北岳4合目、標高373mに位置し、桜島の展望所の中で最も高い所にあり、一般の人が立ち入りできる最高地点。南岳の荒々しい山肌や噴煙を上げるさまは、圧巻であり、360度のパノラマから周囲の自然を感じることができる。

##### (4)黒酢の郷 桷志田

日本初の黒酢レストランで、壺畑見学や黒酢の試飲とランチ、ショッピングをセットで楽しんだ。

## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ④

### ■当日の様子

◆SABOUセンターで火山学者から講義、館内 外見学



◆湯之平展望所



◆桜島大根農家 カフェしらはま 桜島大根収穫と試食



◆かくだい 昼食 見学 ショッピング



## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ⑤

### ⑤ ポスト・プログラム Bコース Explore Hidden Gems in Kyushu1

- 日時 2026年2月15日(日) 9:00~18:00
- 地域 福岡県大川市／柳川市
- 実施者 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会
- 連携先 出水市、鹿児島市

- 実施内容
 

WFTGA2026総会の後のポスト・プログラムのBコースの3日目。  
 福岡県筑後エリアの大川、柳川という昔ながらのまちなみ、自然、営みをまもる人々の取組にフォーカスをした。

大川では、NPO小保・榎津藩境のまち保存会が取組む「藩境のまち」で、別当の住宅である「旧吉原家住宅」の見学と伝統工芸である大川組子制作体験を全員に行った。400年近くの歴史を持つ「庄分酢」の酢蔵見学、今も利用する高橋家の住居見学、日頃は入れない浄福寺や中村紙店のお宝展示、木下家蔵のアンティーク雑貨展示・販売などを行う。

柳川では水路を利用する暮らしを体感するための川下り、大名の別邸である「御花」で庭園や邸宅を見学し、末裔である立花千月香氏から今後100年続く方向性を見据えた話をきいた。昼食は1号車が庄分酢での地域の食材を使った酢の料理、2・3号車が柳川名物の鰻のせいろ蒸し料理。どちらもベジタリアン対応を行った。

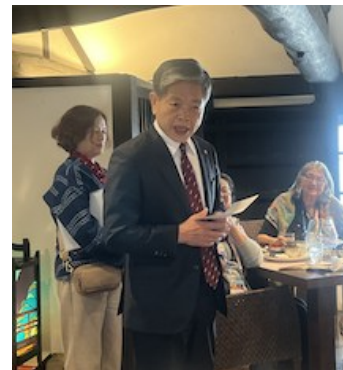
#### ■プログラム・当日スケジュール

Day3 2月15日	9:00	11:10	長崎 → 大川 1号車	
	11:20	12:50	庄分酢 酢蔵・高橋家住宅見学(30分) ランチ(60分)@庄分酢	
	13:00	13:30	旧吉原家住宅 組子体験(30分)	
	13:40	14:20	藩境の町散策(40分)	
	14:20	14:40	大川ー柳川へ移動	
	15:00	15:30	柳川 川下り(30分)	
	15:40	17:00	御花 大名末裔に話をきく 立花家資料館 沖の端散策20~30分	
	17:00	18:00	柳川を出発して 原鶴温泉へ	
	9:00	11:20	長崎→柳川 2号車・3号車	
	11:30	12:00	川下り(30分)	
	12:10	13:10	ランチ@御花(60分) バス2台 80名	
	13:10	14:30	御花 大名の末裔の話をきく 立花家資料館 沖の端散策20~30分	
	14:30	14:50	柳川から大川	
	15:00	15:30	2号車 庄分酢 酢蔵・高橋家住宅見学 3号車組子体験	
	15:45	16:15	3号車 旧吉原家住宅見学・組子体験 2号車庄分酢・高橋家見学	
	16:20	17:00	藩境のまち散策	
		18:00		
		18:30		ホテルチェックイン 宿で夕食

## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ⑤

### ■ 当日の様子

◆大川市 小保・榎津藩境のまち 庄分酢でランチ



大川市江藤市長のご挨拶

◆酢蔵見学&高橋家住居見学



◆旧吉原家住宅 家屋見学

◆大川組子体験



◆柳川市 川下り

◆柳川 御花 館内見学



## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ⑥

### ⑥ ポスト・プログラム Bコース Explore Hidden Gems in Kyushu2

■日時 2026年2月15日(日) 9:00~18:00

■地域 福岡県うきは市／八女市

■実施者 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会

■連携先 福岡県八女市、FM八女

■実施内容 WFTGA2026総会の後のポスト・プログラムBコースの4日目。  
福岡県筑後エリア、八女は日本茶の中でも玉露など高級茶の里として知られるが、加えて仏壇や和紙、竹細工など伝統工芸を伝承し、発展させている。「八女茶」の真髄にふれる体験を「茶の文化館」で体験し、「匠の技」を「八女伝統工芸館」で学びつつ、伝建地区である八女福島地区で、歴史あるまちなみを歩きながら地元の取組も体感できる行程(プログラム構成)を実施した。八女中央大茶園、浮羽稲荷神社(うきは市)は絶景だけでなく、そこから周囲を見渡し、豊かな自然環境を参加者は実感できたと考えられる。また、このエリア一帯は豊かな自然の恵みを活かし、フルーツ栽培が盛んに行われており、サステナブルな運営を行ういちごの観光農園を訪問。福岡・日本のフルーツを採取、5粒ほど食べるという体験も好評であった。昼食、夕食とも八女市、FM八女の協力を得て、地元の食材を中心として提供する食事処をつないで、多様な食の魅力を伝えることができた。体験プログラム⑤に続き、日本の中でも無名の福岡県の田舎を探訪するプログラムは充実の内容と高評価を得ている。暮らしがわかるという側面も評価されていると考えられる。

#### ■プログラム

##### (1)茶の文化館

星野村の豊かな自然の中にあり、茶を学び、味わい尽くすことができる施設

##### (2)八女伝統工芸館

提灯、石灯ろう、手漉き和紙、竹細工など八女が誇る伝統工芸を一堂に集めた施設

##### (3)八女中央大茶園

103haの山林を開発して作られた茶畑で、八女を代表する観光スポット

##### (4)八女福島のまちなみ散策

土蔵造りで、商家的な色彩と職人的な色彩を併せ持った、江戸、明治、大正、昭和初期の伝統様式の130軒程度の建物が並ぶ

##### (5)プーさんのいちご園 いちご農園でフルーツの恵みを知る

八女市で医療と農業の分野でニッチな商品開発を行う株式会社アグリスが運営するいちご園

##### (6)浮羽稲荷神社

京都伏見稲荷神社、京都松尾神社、福岡県太宰府天満宮からの三神をまつり、絶景が楽しめるスポット

## (12) 世界観光ガイド連盟WFTGA2026総会実行委員会 世界観光ガイド連盟WFTGA2026プログラム ⑥

### ■当日の様子

◆うきは市 浮羽稲荷神社



◆プーさんのいちご園



◆八女中央大茶園



◆ダニエル・イノウエ・ミュージアムで昼食・見学



◆茶の文化館



◆八女伝統工芸館



◆まるみつで八女市長と夕食



## 課題と解決策

---

## 課題と解決策

### (1) 備讃瀬戸MICEコンソーシアム 地域産業とアートを活用した備讃瀬戸ブランド構築事業

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 女木島レセプションにおいて、会場(おにの館)の準備時間制限や、船を利用するというリスクがある中、今後の商品化への取り組みが課題。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会場準備作業のマニュアル化、地元関係者のMICEへの理解、開催時期や時間帯の考慮による船舶特有のリスクへの対応等を行いながら、商品化に向けてCBが伴走していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● エクスカーションにおいて、一部、訪問地における説明が十分でなかった、地元産品を購入する時間が少なかった等の不満の発生。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インバウンドガイドの育成への取り組みや、各訪問地における適切な滞在時間の確保等、今後、改善と内容の充実を図っていく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商店街ドーム広場レセプションにおいて、国際会議参加者に加え、一般市民の参加を可としたため、集客や入場者数の予測・管理が難しかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会場のキャパシティを考慮しつつ、事前告知の必要性や会場案内掲示の対応、入口を設けて人数制限・調整を行う等の検討が必要。</li> </ul>

### (2) 特定非営利活動法人国際応用情報学研究機構 魅力を爆信！伝統と近代化の調和を体験する国際会議

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏祭りバンケットにおいて、キッチンカーに行列ができてスムーズに食事を提供できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加者が会場に到着次第食事の提供を開始し、食事時間を長めにとる、作り置きできるメニューを検討する等、キッチンカーならではの工夫が必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業の工場見学は参加者の所属による制限など審査に時間がかかるため、参加者への広報や受付に間に合わず、実施企業数が少なくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CBの協力等により、国際会議での訪問が優先的に予約できるよう働きかける。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● SNSでの情報発信において、特定の方に集中し、多くの参加者による情報発信に至らなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報発信による景品の授与を最終日に実施したが、期間中にインセンティブがあるような仕組みにする等、より効果的な動機付けの検討が必要。</li> </ul>

### (3) とくしまMICEコンソーシアム 「まちづくり×MICE」万代中央心頭でのユニークベニュー

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 屋外での実施のため、雨天時対応について検討が必要だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雨天対策としてテントを準備し、雨が強い場合は、屋内会場のレイアウトを変更することにした。結果、雨は降らなかったが、ステージにテントがあると花火が見えないため、急遽テントを外し骨組みのみとした。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運営スタッフや地域の方々の駐車場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出演者の駐車場は近くに確保し、地域の方々には駐車場が無いことをアナウンス。また近くのショッピングセンターへの無断駐車防止のため、警備体制を整えた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域住民への告知について苦労した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関係団体やステージ・体験ブースでの協力者のSNSやタウン情報誌、WEBサイトに掲載。また、近隣店舗や大学等にチラシを配布する等の告知を行った。</li> </ul>

## 課題と解決策

### (4) 京都・他県エクスカッションコンソーシアム 京都で開催されるMICEによる他県の特別エクスカッション造成事業

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化財の活用において、靴を脱ぐ、喫煙ができない等の基礎的なルール・マナーが伴うことを徹底して伝える必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 寺単位ではなく、木造建築を使用すること、また日本の風習として建物にあがる際に靴を脱ぐ等、文化財活用・日本の風習について事前に伝達する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回、初めての実施事例となった施設も多く、英語を含めたMICE対応の問い合わせを受けることができない施設が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回は各都市コンベンション推進機構と連携し開催が実現した。問い合わせルートを整理し公表、徹底することで、明確・明瞭な対応を行う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回実施できた「オーセンティックな場所でオーセンティックな体験」が可能な施設が各都市数施設しかない。また実施施設においても、今後開催に慣れていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各都市においてコンテンツを増加させつつ、最新の情報や取組等を定期的に情報交換していく必要がある。大津、奈良両都市は、自都市開催のMICEにおいても積極的に活用を行う。</li> </ul>

### (5) 渋谷MICEコンソーシアム 世界と日本がクロスする渋谷MICE誘致エンタメ事業

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 渋谷横丁パーティーにおいて、貸切スペース内での移動が難しく、参加者同士の交流の妨げとなっていた。また、フリーでの名刺交換の時間が無かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 貸し切りスペースの範囲設定を見直し、参加者が移動しやすい導線を確認する、冒頭に名刺交換や事故紹介の機会を設け、参加者同士の交流を促進する等の工夫が必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 渋谷横丁パーティーにおいて、国際交流や伝統文化の要素が少なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● よさこいや歌舞伎などの伝統文化の要素を取り入れることで、イベント全体の魅力向上を図る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● バーホッピングにおいては、バー間の距離が遠く移動にハードルが高い、人数が入りきれない可能性がある、時間や注文に関する制限がある、等の課題が発生。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象店舗を近距離にする、各店舗の受入体制を考慮した設計とする、時間や注文に関する店舗側との事前調整やルールの整理を行う等が必要。</li> </ul>

### (6) 沖縄市 Sports x Music x MICE コンソーシアム 沖縄サントリーアリーナVIP観戦パーティ&コザ音街探訪

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回、試合の途中で退場するスケジュールだったため、試合最後まで観戦したかったという参加者が発生。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最後まで観戦する場合は、試合終了後の渋滞を考慮し、試合終了後にイベントを設ける等の工夫を検討する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● パノラマラウンジの音響設備に関して、場内の声援などの音声が聞こえず、臨場感に欠けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用目的やイベントの性格にあわせたバランスの検討が必要。要望に応じて音声環境を変えることができると良い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加者の行動範囲に関して、他エリアとの区分けをどのようにすべきか、要検討。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 試合中の他エリアへの退室を規制する等、あらかじめ手法を事前に詰めておく。</li> </ul>

## 課題と解決策

### (7) 宇都宮MICEネットワーク 宇都宮市中心部における国際会議参加者向けコンテンツ等造成事業

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステージショーや、体験ブース、フォトスポット等において、導線が分かりにくい、見えにくい、待ち時間が発生する等の事象がおきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 椅子や足台の設置など参加者人数の規模にあわせた鑑賞環境整備や、待機列の調整や多言語案内パネルの設置等、分かりやすい導線・案内の工夫が必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学生ボランティアによるインタビューにおいて、回答数が全体の30%程度だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 終了後の懇親会など、より余裕のある時間帯での実施や、スマートフォン、タブレットによる調査などの工夫が必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本殿見学ツアーにおいて、参加者の関心が非常に高く、全ての質問に対応できない状況であった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 補助スタッフの追加配置のほか、解説資料の充実や、マイク・無線を用いて全員がヒアリングしやすい環境を整備する。</li> </ul>

### (8) 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会 地域の価値を再編集する「KURASHIKI MICE」事業

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外ゲストへの説明において、「分かりやすく伝える」ための再設計が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「3分で分かる」導入設計、人物を最大3名までに絞る、固有名詞や年号を極力削減する等により、「歴史説明」から「価値理解」への転換をはかる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● MI、エグゼクティブ向け体験設計への転換が必要。特別な人(子孫や地元キーパーソン)の価値を活かしきれていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「説明を聞く」から、対話型・座学型ハイブリッド設計による「一緒に考える体験へ」と変革。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商品化・販売に必要な情報整備が必要。まだまだ知名度が不足しており、認知度向上と展開戦略が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 料金目安、人数、所要時間など商品仕様を明確化し、MICEでの実績づくり、写真・動画素材の共有をはかる。</li> </ul>

### (9) 神戸市ミーティング & インセンティブ旅行誘致コンソーシアム 神戸市バイエリアを博物館に見立てた観光DX

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 神戸の海外での知名度不足、高付加価値宿泊施設の不足、情報発信力が弱み。MICE市場で存在感の大きい京都・大阪に隣接しながら、神戸の相対的な認知が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大阪IRとの連携を見据えたユニークベニュー造成・滞在型企画の提供(日帰り/1-2泊の組み合わせ)を推進。ステークホルダー連携型コンソーシアムを中核に、ユニークベニューの磨き上げと新規造成、公式プラットフォームとCRMの活用、生成AIキュレーター等の観光DXで、商談獲得と成約率向上を図る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同一ベニューでもモニター企業により想定販売価格帯がばらつく(顧客層・既存分野の違いが背景)。商材化にはブラッシュアップとテラーメイドの多様性確保が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各評価結果を踏まえた企画の磨き上げと、顧客別に選べる複線的な価格・内容バリエーション設計で、商談成立の可能性を高める。</li> </ul>

## 課題と解決策

### (10) 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会 岐阜市及び長良川流域広域観光圏へのMIの持続的誘致推進事業

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 長良川うかいミュージアム「四阿」は、岐阜らしさを創出できる空間であったものの、インセンティブツアーを念頭においた食事の提供や演出ができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ケータリングの活用や、ミュージアムカフェの一体利用、本館から「四阿」へのアプローチの装飾・演出等により、施設空間全体の魅力を訴求する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 和太鼓と盆栽のコラボレーションによるステージプログラムは全体的にやや冗長であり、岐阜ならではの地域性を盛り込んだ内容への磨き上げが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現状のストーリー性は保ちつつ、全体の展開を簡略化し、さらに岐阜らしい地域特性を盛り込んだ魅力的な演出に取り組む。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金華山「信長テラス」での夕食及び岐阜城ナイトビュー鑑賞前の「岐阜城楽市」散策において、16:30で全ての店舗がクローズしており、残念な状況だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回、冬の集客イベントとして定着しつつある「ぎふ灯り物語」開催中であり、岐阜城楽市を含めた相乗的なエリア全体での演出が必要不可欠である。</li> </ul>

### (11) YOKOHAMA MICE Innovation Project 横浜MICEエリア強化事業～中核拠点とサテライトエリアの多拠点化による相互補完

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 山下エリアナイトレセプションにおいて、周遊イベントで普段夜間は利用しない会場も使ったため、入口導線や案内表示が分かりにくい等の事象が発生。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回の実証を参考に、各施設の適切な利用方法を検討し、必要な導線確保や案内表示の設置、全体プログラム構成のブラッシュアップを行う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ウェルネスパーティープログラムの会場となった資生堂ビューティーパークの世界観・コンセプトを損なわない演出設計が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資生堂側を、横浜から共に「日本の美」を発信する共同プロジェクトとして位置づけ、企画意図・表現方針のすり合わせを丁寧に行う必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ウェルネスパーティープログラムの各体験において、一部説明や啓蒙の時間が十分に確保できず、参加者が体験の背景や意味を理解しきれないまま体験に入る形となってしまった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体験前に、ビジュアル資料を用いた基礎知識に関する解説時間を設けることにより、より精神性や物語性を理解した上での文化体験へと質を高めることができる。</li> </ul>

### (12) 世界観光ガイド連盟(WFTGA) 2026総会実行委員会 「WFTGA2026総会」における九州の宝を世界のガイドが学ぶエクスカージョンの実施

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福岡市博物館を飲食できるユニークベニューとして利用するにあたり、床の養生や投影準備、飲食の用意など十分な準備時間が必要だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 床の養生や映像・音響のセッティングは前日の夕方から準備に入った。それでも床の大理石に汚れが見つかり特別清掃を行ったため、今後飲食できる範囲の指定が必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ツアーにおいて、訪問場所への到着が遅くなり、見学時間が短くなったり、閉館してしまって見学できなかった等の事象が発生した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 可能であれば日程の変更や有料での延長、訪問時に最適のスケジュールを確認する等の対応が必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光地ではない地方部においては、団体を受け入れる飲食的が無い場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回は地元の旅行会社が店舗の選択、店との細かい調整を行って実施できた。福岡や東京からの指揮が主体となる場合は、現地旅行会社等との連携が肝要。</li> </ul>

## プロモーション用素材の作成及び活用

---

採択された案件のコンテンツを国内外へ広く発信することを目的として、各地域の魅力を紹介するプロモーション動画を制作。

制作した動画は、国内外からのMIをリードする潜在的顧客へ訴求を図るため、効果的な公開方法を検討し、媒体(Discovery)のウェブサイト上にランディングページ(アーカイブ)を作成し、掲載。

また、動画制作の質を高めるため、動画制作に関する研修セミナーを実施、動画制作過程における専門家監修、特設ページの掲載、および海外向け広告配信を行う。

本事業では、以下の4つの取り組みを実施：

- ①ディスカバリーによる動画制作研修セミナーの実施
- ②各団体に制作する動画に対するディスカバリーによる監修
- ③各団体が制作した完成動画のディスカバリー特設ページへの掲載
- ④Youtubeを活用した海外向け広告配信

### ①ディスカバリーによる動画制作研修セミナーの実施

■開催日：6月20日(木) 11:00～12:00

■場所：オンライン(Zoom)

■テーマ：「MICE開催地としての魅力向上事業」 自治体の魅力を伝える動画制作とは？  
～海外インバウンド向け映像制作にここだけは押さえておきたい5つのポイント～

■講師：ワーナーブラザース・ディスカバリー ディスカバリー・ジャパン株式会社

- ・ クリエイティブディスクレター 服部美弥子氏
- ・ シニアプロデューサー 矢野栄徳氏

#### ■講演概要：

海外からの地方自治体への来訪が加速する中で、MICE施策を促進するためには、「地方自治体の魅力」を海外からの旅行者へ伝えることが大事な要素である。なかでも情報発信として大事な「動画制作」においては、海外目線や伝わる映像であることがこれまで以上に求められる時期に来ている。本講演では、世界230か国の国や地域で番組を放映しているワーナーブラザース・ディスカバリーより、日本国内だけの目線ではなく、地元の魅力を伝える際にどのようなポイントを意識すればよいのか、動画制作をする際に具体的に気を付けるポイントについて紹介。

#### ■プログラム：

1. 事前の撮影ポイント：映像の強弱のつけかた(アクティビティの盛り込み方)ターゲットを明確にすることの大事さ
2. 「多様性」を意識した映像～海外ならではの文化的配慮のポイント～
3. 海外の出演者選びのポイント～日本人の出演者以外のキャスティングポイント～
4. 地元の魅力を伝えるランドマークの選び方
5. 事例紹介：撮影のポイント インタビュー形式
6. Q&A セッション

### ②各団体で作る動画をディスカバリーが監修

#### ■動画の監修について

動画の品質向上を目的として、ディスカバリーによる監修を実施。監修は、1)制作前、2)初稿動画、3)最終チェックの3ステップで行う。

#### 1)【制作前】

動画制作開始前に、構成案、フォント、字幕、BGM等の確認を行う。

- 提出物： 構成案
- 提出期限： 実証事業開始3週間前

#### 2)【初稿映像】

制作された初稿動画について、映像内容・構成の確認を行う。

- 提出物： 初稿動画(MP4)または、YouTube限定公開URL
- 提出期限： 実証事業終了後10営業日後

#### 3)【最終版】

修正後の最終盤動画について最終チェックを実施。

- 提出物： 完成動画(MP4)または、YouTube限定公開URL
- 提出期限： 修正する場合はフィードバック後、1週間以内を目安に提出。
- 最終提出期限 1月15日(木)

### ③各団体が作った完成動画をディスカバリーの特設ページに掲載

#### ■ディスカバリーの特設サイトでの動画掲載について

制作された動画はディスカバリーの特設サイトで公開から3年間、アーカイブとして掲載。

#### ■ランディングページ概要

- 約1分～4分の映像 計12本(各コンテンツ動画+ダイジェスト動画1本)
- レスポンシブデザイン(PC/スマートフォン)
- ランディングページURL

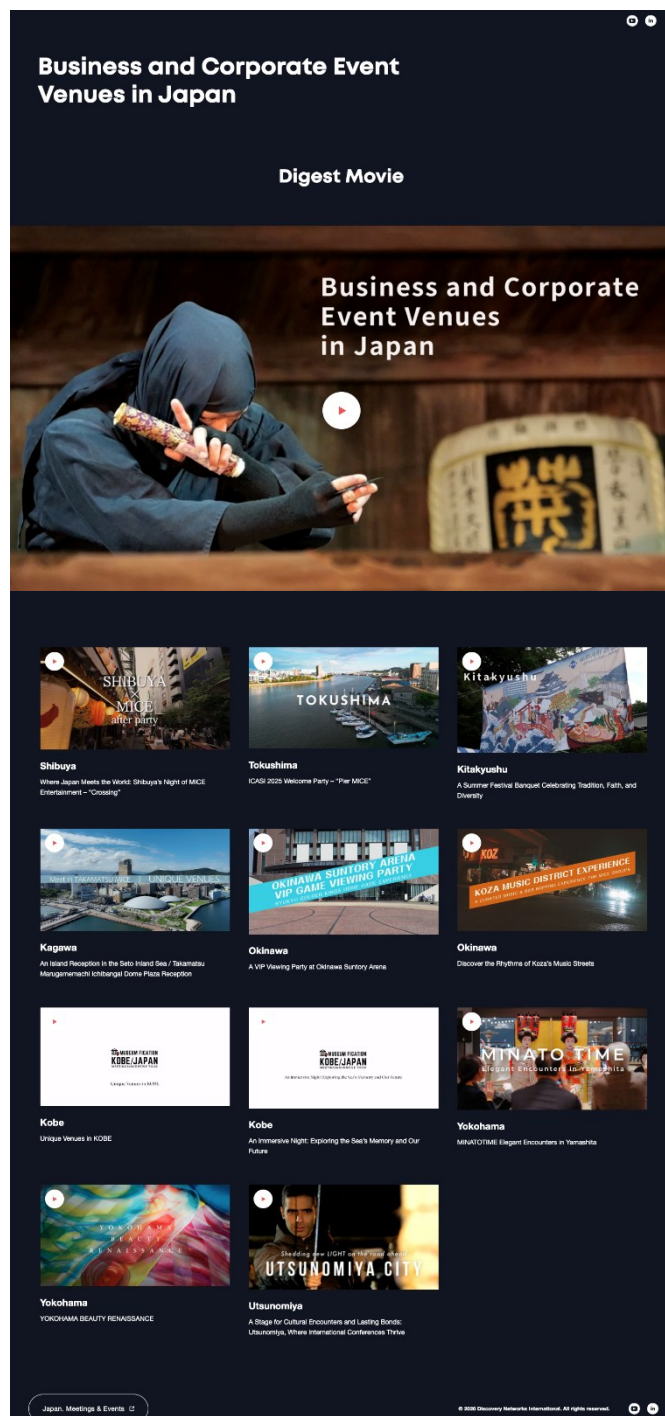
<https://sponsorcontent.wbd.com/campaign/MICE2025/>

- 表紙ページ

- ダイジェスト動画1本  
※ディスカバリーにて、各団体が制作した映像素材から、1本のダイジェスト動画を作成。

- 各事業の動画11本

- JNTO公式ウェブサイトへの誘導ボタン



④広告配信

■WBD Discovery YouTube Channel でのダイジェスト動画広告配信について  
 動画の制作を行う事業者にローデータ(編集前の動画素材)を提供してもらい、ディスカバリージャパンがダイジェスト動画の制作を行う。制作した動画は2026年1月23日から2月20日までWBD Discovery YouTube Channel内の広告で、以下の地域で放映。  
 (イギリス、ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、香港、カンボジア、インドネシア、韓国、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、マカオ、シンガポール、タイ、フィリピン)

■プラットフォーム: WBD Networks Youtube Channels

■マーケット: イギリス、ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、香港、カンボジア、インドネシア、韓国、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、マカオ、シンガポール、タイ、フィリピン

■キャンペーン期間: 2026/1/23 - 2026/2/20

■広告配信結果

プラットフォーム	WBD Networks Youtube Channels		合計
配信マーケット	UK, DE, FR, ES, IT	HK, Cambodia, ID, S Korea, MY, Mongolia, Myanmar, Macau, SG, TH, PH	
ターゲット	ROS	ROS	
フォーマット	30秒のスキップ可能なプリロール/ ミッドロール広告		
インプレッション目標数値	1,311,409	2,700,669	4,012,078
インプレッション数	1,318,412	2,705,002	4,023,414
クリック数	2,129	4,201	6,330
CTR	0.16%	0.16%	0.16%
動画再生完了数	375,405	318,694	694,099
動画再生完了率	28.47%	11.78%	17.25%

他地域との共有について

---

### 1. 実施概要

#### (1) 日時

- 令和8年2月13日(金)10:00～11:30

#### (2) 形式

- ハイブリッド開催
  - ・ メイン会場: 日比谷国際ビルコンファレンススクエア
  - ・ サテライト会場: パシフィコ横浜
  - ・ オンライン配信: Zoom

#### (3) 参加者 ※敬称略

- 主催者
  - ・ 観光庁 国際観光部 参事官(MICE)付 課長補佐(総括) 古木 小百合
  - ・ 観光庁 国際観光部 参事官(MICE)付 専門官 矢島 淳子
- 事務局
  - ・ 株式会社JTBCコミュニケーションデザイン 佐々木 良実、平間 令子、森下 麻衣子、山本 美樹
- モデル事業者 計5団体 (事例発表順)
  - ・ 備讃瀬戸MICEコンソーシアム
  - ・ とくしまMICEコンソーシアム
  - ・ 沖縄 Sports x Music x MICE
  - ・ 倉敷ミーティング・インセンティブ旅行誘致委員会
  - ・ 神戸市ミーティング&インセンティブ旅行誘致コンソーシアム
- 専門家 計6名 (講評順)
  - ・ 坂東 眞知子
  - ・ 小島 規美江
  - ・ 山本 牧子
  - ・ 神田 尚幸
  - ・ 吉橋 誠和
  - ・ ドーム ダミアン
- 視聴者 計217名 (リアル/オンライン)
  - ・ 各地域のコンベンションビューローや観光協会、DMO、MICE関係者等

### 2. 当日の様子



日比谷メイン会場



日比谷メイン会場受付



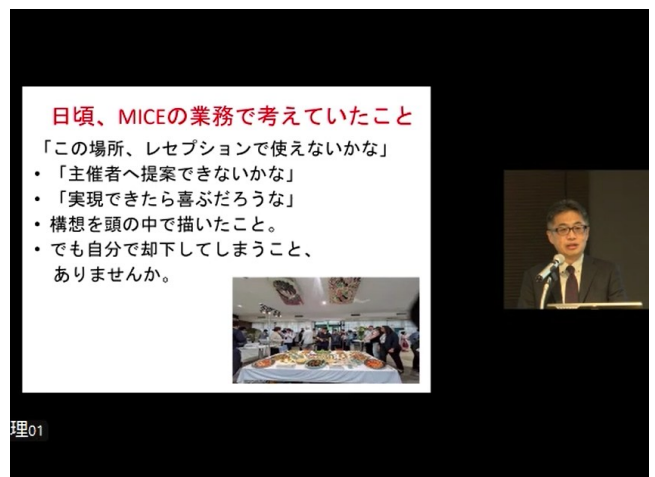
採択地域のお菓子(日比谷会場)



水・コーヒー・ティーのセルフサービス提供  
(日比谷会場)



横浜サテライト会場



Zoom配信

全体総括

---

## 全体総括

本事業は、MICE開催地としてのポテンシャルを有する地域において、地域資源を活用したコンテンツ開発や受入体制整備等を実証的に実施し、その成果を国内他地域へ横展開することを目的として実施したものである。

今年度は、これまで別事業として実施してきたMIを対象とした実証事業と、国際会議案件をベースとした実証事業を統合し、MICEの主要分野を横断する一体的な実証事業として実施した。これにより、会議形態の違いによる参加者ニーズや地域資源の活用方法の差異を比較しながら、開催地としての魅力向上に資する取組の有効性を多角的に検証することが可能となった。

本事業では、各地域がそれぞれの特色を活かし、歴史的建造物や文化施設等を活用したユニークベニューの活用、地域事業者や商店街等と連携した交流プログラム、地域回遊を促進する仕組みづくりなど、地域固有の資源を活用した多様な取組が実施された。こうした取組は、会議参加者に対して開催地ならではの体験価値を提供するものであり、国際会議及びMI双方において開催地の魅力向上に寄与するものと考えられる。

国際会議を対象とした取組は、海外参加者は開催都市での滞在に加え、開催地以外の都市を訪問する割合が高く、会議参加を契機とした観光や地域体験への関心が高い傾向を踏まえ、**開催地以外の都市との連携で実施される例がみられた。**

また、海外参加者の滞在日数や消費額の傾向からも、**MICEは会議開催そのものに加え、地域内外での観光や消費を生み出す契機となり得ることが示唆されている。**こうした特徴を踏まえ、改めてMICEの開催は地域経済への波及効果や観光振興にも寄与する重要な機会であり、会議開催と地域体験を組み合わせたプログラムの充実が重要である、と認識する。

参加者アンケートの結果からは、ユニークベニューを活用したプログラムや文化体験、日本食など「開催地ならではの体験」に対する評価が高く、日本の歴史・文化や地域性を感じられるプログラムが参加者満足度の向上に大きく寄与していることが確認された。

ユニークベニューについては、**施設の特別性だけでなく、その場所で提供される文化体験や地域との交流、ストーリー性のある演出**など、コンテンツ全体としての体験価値を高めることが重要であることが示唆された。

また、地域事業者や商店街等が主体的に参画した取組では、**地域住民による歓迎や交流が参加者とのコミュニケーションを生み、参加者満足度の向上につながる事例**が見られた。地域の事業者や住民が直接参加者と交流することは、地域の魅力をより深く伝える機会となるとともに、地域側にとっても国際会議を通じて地域の価値を再認識する契機となる。こうした地域主体の取組は、今後のMICE受入体制の強化や地域全体での受入意識の醸成にも寄与するものと考えられる。

一方で、本事業を通じていくつかの課題も明らかとなった。

第一に、**食事対応を含むフードダイバシティへの対応**である。海外参加者からは宗教・文化的背景や食習慣への配慮が求められるケースが多く、食事内容や提供方法への対応が参加者満足度に影響する傾向が見られた。MICE開催地としての魅力そして競争力を高めるためには、こうした多様なニーズに対応できる体制を地域全体で整備していくことが求められる。

また、本事業では、地域のMICEコンテンツの魅力を海外に向けて効果的に発信することを目的として、動画による情報発信の強化にも取り組んだ。今年度の取組の特徴として、従来のように事務局が主体となって動画制作を行うのではなく、各地域が主体となって動画制作に取り組む仕組みを導入した点が挙げられる。

これは、単にプロモーション素材を制作することに留まらず、地域自身が今後も継続的に海外に向けた情報発信を行うことができるよう、地域の発信力の向上とノウハウの蓄積を図ることを目的としたものである。

具体的には、動画制作に先立ち、海外向け映像コンテンツの制作に関する理解を深める機会として、ワーナー・ブラザーズ・ディスカバリー社によるセミナーを実施し、海外市場に向けた動画制作の視点やストーリー設計、視聴者への訴求方法等について学ぶ機会を設けた。その上で、各地域が制作する動画については、海外向けプロモーションとしての観点を踏まえた専門的な監修を行う体制を整え、地域の魅力を効果的に伝えるコンテンツとなるよう支援を実施した点が、通常の支援とは異なる点と考える。

また、プロモーション展開の一環として、各地域が制作した動画のうち、希望する地域の映像素材を活用し、各地域の取組を紹介するダイジェスト形式のプロモーション動画と地域の動画を掲載するデジタルアーカイブも制作した。これにより、各地域の個別の取組を紹介するだけでなく、日本各地の多様なMICEコンテンツを横断的に紹介することが可能となり、日本全体の開催地としての魅力を一体的に発信する素材として活用することができた。動画コンテンツを単発のプロモーション素材として終わらせるのではなく、**海外MICE関係者が継続的にアクセス可能なデジタルアーカイブとして整備することにより、日本各地のMICEコンテンツを横断的に紹介する情報資産として活用することを意図している。**

加えて、本事業で得られた成果や知見を広く共有する取組として、実証事業の成果を紹介する事例報告会を開催した。報告会では、MICE関連団体や地域関係者を中心に広く参加を呼びかけた結果、オンラインを含め200名以上の登録があり、当日は180名近い参加者を得るなど、業界内で高い関心を集める結果となった。

参加者の募集にあたっては、JCCB、JCMA、MPI等のMICE関連団体の会員をはじめ、コンベンションビューロー、自治体、DMO、民間事業者等に広く案内を行ったこともあり、業界内の多様な立場の関係者が参加する機会となった。

また、報告会では、本事業で実施された実証事業の中から特徴的かつ他地域の参考となる代表的な事例を選定して紹介する構成としたことにより、参加者にとっても実践に活かすべきポイントや参考となる取組内容を理解しやすい内容となったと考えられる。こうした取組は、個別地域の成果を単なる事例に留めるのではなく、全国のMICE関係者に対して知見を共有し、地域におけるMICEコンテンツ開発や受入体制整備の取組を促進する契機となったといえる。

第二に、**地域回遊を促進するための情報提供の在り方**である。

参加者向けの割引サービスや特典等の提供は一定の効果が見込まれるものの、特に海外参加者においては、観光情報や移動手段に関する分かりやすい情報提供へのニーズが高いことが確認された。限られた滞在時間の中で地域の魅力を体験できるよう、会議開催と連動した効果的な観光情報の提供や地域回遊プログラムの設計が重要である。

第三に、**地域事業者と主催者との連携体制の構築**である。地域の施設や事業者が国際会議のプログラムに参画する場合、主催者との調整や運営方法などに戸惑うケースもある。そのため、コンベンションビューローや自治体等が中心となり、主催者と地域事業者をつなぐコーディネート機能を果たすことが、円滑な実施体制の構築において重要な役割を果たすものと考えられる。

今回の実証事業からは、地域資源を活用した体験型コンテンツやユニークメニューの活用、地域事業者の主体的な参画などが、国際会議及びMI双方において開催地の魅力向上に有効であることが確認された。また、地域の主体的な取組が参加者満足度の向上や地域経済への波及効果につながる可能性が示された点は、本事業の重要な成果の一つである。

今後は、本事業で得られた知見や事例を全国のMICE開催地で共有するとともに、地域資源を活用したコンテンツ造成や受入体制の強化を進めていくことが重要である。また、地域事業者との連携体制の構築やフードダイバシティへの対応、地域回遊を促進するための情報提供の充実などを図ることで、国際会議及びMI双方において開催地としての魅力向上を実現し、日本全体のMICE誘致競争力の強化につながることを期待される。

さらに、本事業を通じて、地域の規模や都市機能の大小にかかわらず、地域資源を活用した創意工夫によりMICEコンテンツの造成が可能であることが示された。歴史文化資源、地域産業、食文化、地域コミュニティなど、各地域が有する固有の資源を活かした取組は、都市型会議施設とは異なる魅力を創出する可能性を持っている。

今後は、こうした地域資源を活用した取組をさらに発展させ、地域の特色を活かしたMICEコンテンツの開発と発信を進めていくことで、日本各地におけるMICE開催地としての魅力向上と地域活性化の両立につながることを期待される。